



太平洋と日本海 二つの海を持つまち

広報

やくも



手づくりの学芸会で、きずな深める！

地域パワー全開！

泊川学芸会～泊川豊漁太鼓

※詳細は22ページ

平成30年
2018

1

Vol.148

年頭のごあいさつ



八雲町長

岩村 克 詔

輝かしい新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、多くの皆さまのご支援を賜り、2期目の町政のかじ取り役を担わせていただくこととなりました。まさに真価を問われる4年間になるものと考えており、今後も皆さまから寄せられた期待と信頼に応えるべく、誠心誠意、町政執行に努めてまいります。

さて、近年の政治・経済は依然混沌としており、先行きの不透明感が払拭できない状況が長期化しております。さらに人口減少時代を迎え、少子高齢化の急速な進展が現実のものとなってきたことから、早期な国の新たな経済成長に向けた取り組みが不可欠であると考えております。

本年もこうした多事多難な厳しい環境を乗り越えるため、私は町のトップセールスマンとなり、八雲町の情報を国内外へ発信するため、さま

ざまな人脈を築き、町民の皆さまと協働しながら、ふるさと八雲町の成長の礎を築く努力をしてまいりたいと考えております。

昨年は振り返りますと、5月には八雲総合病院のグランドオープンを迎え、中央棟の改築、南棟、北棟の内部改修が終わりしました。地域センター病院として地域住民の期待にしっかりと応えるべく、常勤医の確保に努め、信頼される病院づくりに最善の努力をしてまいります。

また、八雲地域では、一昨年、昨年と2年続いた台風による影響でホタテ養殖に被害が出ました。減災対策として強化している桁と、強化していない桁に大きな差が出ましたことから、漁業者が安定した生産をあげるためにも対策を進めてまいります。昨年11月に、SBエナジー社は山崎・花浦地区での国内最大規模の太陽光発電所の建

設をプレス発表し、今年4月に着工されることとなりました。さらに風力発電、畜産の堆肥を活用したバイオマス発電など地域資源を活かしたクリーンエネルギーの普及を、大手企業や町民皆さんと一緒に取り組みを進め、雇用の場を確保し、働く世代が定住しやすいまちにしていきたいと考えております。

現在、平成30年度から始める、八雲町のまちづくりの指針であります第2期八雲町総合計画の策定に向けて準備を進めているところであり、さらに新年度に向けて予算編成を進めております。本年も大変厳しい財政状況のもとスタートを切ることとなりますが、さまざまな行政課題の解決とともに町民皆様が将来にわたって夢と希望を持って安心して暮らせるまちづくりを推進していくため、私をはじめ職員共々全力を尽くしてまいります。

今年も皆さまが、健康でありますように。そして、この八雲町がさらに躍進し、新たな時代を築くために、本年も格別なるお力添えをいただきますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

受章おめでとうございます

高齢者叙勲
旭日単光章(自治功勞)



竹内 政 次

竹内さんは、昭和54年に旧熊石町議会議員に当選され、平成7年まで、通算4期16年の長きにわたり、町政に参画し、地方自治の振興発展に尽

力されました。この間、産業建設常任委員会副委員長、総務財政常任委員会委員、議会運営委員会委員などを務め、高邁なる政治理念をもって豊かな明るい社会の発展に貢献されました。

さらに、昭和52年7月から平成15年7月まで社会福祉法人熊石敬愛会理事、平成15年7月から平成19年7月まで同理事長として手腕を振るい、特別養護老人ホームくまいし荘を運営され、高齢者福祉、地域福祉の向上に多大な貢献をされるなど、数々の功績が認められ、このたびの受章となりました。

長年の功勞に感謝し、感謝状が贈呈されました

防衛大臣より感謝状



水野 邦 弘

水野さんは、昭和51年から八雲基地協力会の一員として部隊創設時の困難な環境下において、積極的な支援により部隊の環境改善に貢献し、平成3年からは会長に就任され、地域と部隊との架け橋となり、信頼関係構築に尽力されたほか、基地行事において隊員を激励し部隊の士気を高揚させるなど防衛基盤の育成に大きく寄与されました。このたび、これらの活動の功績が認められ感謝状が贈呈されました。

年頭のごあいさつ



八雲町議会議長

能登谷 正人

平成30年の新春を迎え、八雲町議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年10月の選挙を経て、再び八雲町議会議長に就任し、二元代表制の一翼を担う議会を代表する者としてその責任の大きさを再認識しているところでございます。

さて、町の一大事業であった総合病院の改築工事が昨年5月に終わりグランドオープンしたところですが、工事等での不便さも解消され、また各種プロジェクトや人工関節センターの開設などにより経営も上向きと聞いております。さらに医師確保を進め、地域の皆さんから信頼され、満足される医療の提供に努めていたいただきたいと思うとともに、議会としても地域医療確保のために尽力を惜しまない所存であります。

地方創生が叫ばれて久しく、都市部を中心に「ふるさと納税」のあり方の議論が沸

き上がっています。地方にとつては自主財源の確保と地元特産品の消費、PRに貢献しているものと思われ、本年度、本年も大いに期待しているところであります。

企業活動においては、地熱発電や太陽光発電等の再生可能エネルギーの事業者が本町においての事業計画を発表するなど、今後の事業展開により税収、雇用や消費の拡大につながるものと期待しつつも、環境保全の視点も忘れず見守っていききたいと思っております。

平成30年度から始まる第2期総合計画の全貌が見えてきたところですが、第一次産業の振興をはじめ、人口減少、少子高齢化への対応など、将来にわたって町民が夢と希望をもって安心して暮らせる町となるよう、議会としても行政とともに計画推進に努めてまいります。

議会活動においては、これ

からも「議会報告会」や「一般会議」に積極的に取り組み、町民の声を聞き行政に届けること、議決した経過と内容を皆さまに届けることが議会の大切な役目であることを強く感じて、さらにその声を政策としてまとめあげ、「政策提言」していく活動につなげていく所存であります。

そして、議会基本条例の前文で誓った「議会は変わります」に向け、努力を惜しまず活動し、町民皆さまとともに夢の持てるまちづくりを目指してまいります。

今後とも町民の皆さまのご支援とご指導をお願い申し上げますとともに、本年が穏やかな良い年となりますよう、皆さまのご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

受章おめでとう
ございます



北海道社会貢献賞
(自治功労)

齋藤 實さん
(熊石根崎町)

齋藤さんは、昭和62年5月に旧熊石町議会議員に初当選されて以来、現在に至るまで30年余の長きにわたり議会議員として、地方自治と地域振興に寄与され、特に平成17年3月から平成17年9月までは、旧熊石町議会議長として円滑な議会運営に尽力され、現在も八雲町議会議員として活躍中です。これらの活動の功績が認められ、今回の受賞となりました。

新たな八雲町
農業委員会委員
の選任について

平成28年4月1日施行の改正農業委員会法により、農業委員の選挙が廃止され、市町村長の任命制となり、最初の農業委員が選任されました。

(任期)
平成29年12月1日～
平成32年11月30日

- ・ 小林 石男(東野)
- ・ 日野 昭(大新)
- ・ 小林 隆雄(野田生)
- ・ 吉田 英明(立岩)
- ・ 下里 晃(黒岩)
- ・ 田中 勉(山崎)
- ・ 田原 和子(東野)
- ・ 舟田 進一(花浦)
- ・ 前小屋 忠信(熊石関内町)
- ・ 安藤 勉(熱田)
- ・ 稲垣 孝治(入沢)
- ・ 古田 美子(春日)
- ・ 近藤 久雄(熊石相沼町)
- ・ 水野 久晃(浜松)

【問い合わせ先】

八雲町農業委員会 ☎0137—62—2203

事業主
(法人・個人)
の皆さんへ

固定資産(償却資産)の

申告について

固定資産税は、土地・家屋のほか償却資産(事業用資産)についても課税の対象となります。

平成30年1月1日(賦課期日)現在において償却資産を所有している方は、平成30年1月31日(水)までに申告してください。

【主な留意点】

- ① 法人税または所得税の申告において、減価償却が終了している資産については償却資産申告の対象となります。
- ② 決算期ごとに取得した資産ではなく、あくまで平成30年1月1日現在所有している事業用資産が申告の対象となります。
- ③ 申告書には、マイナンバーの記載が必要となります。個人事業主の方は、12桁の番号を記入のうえ、本人確認書類と併せて申告ください。
- ④ 電子申告(eLTAX)が利用

できます。詳しくはお問い合わせいただくかHPをご覧ください。

- ⑤ 町内で事業をされている方は、12月末に今年度の申告書を送付します。同封の「償却資産申告の手引き」をご覧ください。また、事業をされている方で申告書が届いていない方は、お問い合わせください。

【申告窓口】

- ・ 財務課課税第二係
- ・ 熊石総合支所地域振興課
- ・ 落部支所
- ※ 電子申告(eLTAX)に関する問い合わせ先は一般社団法人地方税電子化協議会
- HP: <http://www.eltax.jp/>
- 財務課課税第二係
- 0137-62-2114

【問い合わせ先】

【主な償却資産の例示】
※左記以外にも事業用のものがあれば申告が必要です。

資産の種類	償却資産の名称等
1 構築物	路面舗装(駐車場・構内)、フェンス、看板、門、石油タンク等
2 機械及び装置	加工機械、製造機械、冷凍装置、ブルドーザ、コンプレッサー等
3 船舶	漁船、作業船、ボート等
4 航空機	ヘリコプター、グライダー等
5 車両運搬機	構内運搬車、大型特殊自動車(最高速35km/h以上のトラクター等)で登録番号が0と9の車両も含む。 ※自動車税および軽自動車税の対象となるものは除く。
6 工具器具備品	作業工具、測定工具、机、椅子、自動販売機等

「eLTAX」をご利用ください

北海道では現在、「eLTAX」の普及拡大に努めております。

「eLTAX」とは、税金の申告や届け出をインターネットを利用して電子的に行うシステムです。窓口に出かけずにオフィスから簡単に申告や届け出ができるようになります。

北海道では法人道民税・事業税、地方法人特別税の申告や「法人設立・設置届出書」などの受付について利用できます。

また、市町村においては、法人市町村民税などの申請・届け出にも利用できます。

「eLTAX」のお申し込み手続きや詳しい情報については、次のホームページをご覧ください。

<http://www.eltax.jp/>(一般社団法人地方税電子化協議会)

【問い合わせ先】

北海道渡島総合振興局課税課事業税間税係
☎0138-47-9441

不用品交換コーナー

12月15日時点

ゆずります

これまでの成立件数 **78**件

- ・ 扇風機
- ・ 富士山彫金画(銅)
- ・ ゴルフシューズ
- ・ スケートシューズ4足

ゆずってください

これまでの成立件数 **38**件

- ・ 羽毛布団
- ・ パイプベッド
- ・ 1人用椅子

【申請方法】企画振興課、熊石総合支所住民サービス課、落部支所にて申請書を備え付けていますので、手続きを行ってください。

※町ホームページからも簡易登録申請が可能です。

【問い合わせ先】

企画振興課協働推進係 ☎0137-62-2300

ご注意ください！ 水道の凍結

気温がマイナス4℃以下になると、水道凍結事故が多くなりますので、凍結を防ぐためにも就寝前や家を留守にするときは、水を落とすことをおすすめします。万一、凍結してしまった場合は、蛇口や管にタオルを巻き、お湯をかけてください（左図参照）。それでもまだ水が出ない場合は、次の凍結修繕業者に修繕を依頼してください。



住 所	凍結修繕業者名	電話番号
東 町	(有) 佐 藤 設 備	63-2924
東 町	西 谷 試 錐 工 業 (株)	63-3298
東 町	三 河 設 備 工 業 (株)	63-4202
出 雲 町	(株) 角 田 配 管 工 業 所	62-2578
相 生 町	(有) B A B A N E N	62-2365
大 新	(有) 蜂 谷 工 業	64-3612
宮 園 町	対 馬 設 備	62-3160
立 岩	シ バ タ 設 備 機 工	62-3405
山 崎	小 出 商 会	090-5075-2696
春 日	石 田 水 道 工 事 店	62-4335
落 部	(有) 谷 藤	67-2148
落 部	ヤ マ ニ 坂 本 商 店	67-2056
熊石折戸町	相 沼 配 管 工 業	090-5073-1254
熊石平町	(株) 上 杉 建 設	2-2308
熊石根崎町	手 塚 工 業	2-3968
熊石根崎町	干 場 電 気 商 会	2-3256

◆標準工事料
・凍結解氷（電気解氷器）
30分まで
6,200円（税抜）
10分ごと 500円（税抜）
【問い合わせ先】
・環境水道課水道係
☎0137-63-2020
・熊石総合支所地域振興課
☎01398-2-3111

歩行型除雪機 による事故を 防ごう

雪のシーズンになると除雪機による事故が発生します。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

①安全装置が正しく作動しない状態では使用しないでください。

②使用する際は、周囲に人がいないことを確認し、人を近づかせず、また、不意に人が近づいた場合は除雪機を直ちに停止できるように状態で除雪を行ってください。

③投雪口に詰まった雪を取り除く際は必ずエンジンを停止し、オーガやブローアの回転が停止したことを確認してから雪かき棒で雪を取ってください。

④後進時は足元や周囲の障害物に注意を払い、無理のない速度で使用してください。

【問い合わせ先】

一般社団法人
日本農業機械工業会／
除雪機安全協議会

☎03-3433-0415

八雲総合病院 地域医療講演会 vol.6 検査の疑問に答える！～ミクロの世界・細菌検査～

参加
無料

【日時】1月25日（木）午後6時30分（1時間程度）

【場所】はぴあ八雲 コミセンホール

【講師】八雲総合病院 臨床検査室 臨床検査技師 中村咲輝

【主催】八雲総合病院（主管：臨床検査室）

病院を受診すると、さまざまな検査を受けることがあります。どのように検査されて結果が出ているのか気になったことはありませんか？臨床検査のうち、ヒト以外の生き物を相手にしているのが細菌検査です。細菌は、生活環境に多数存在し、一部の菌は、ヒトの皮膚や腸管などに常在しています。サイズは、1mmの1000分の1程度というこの小さな生き物は、時として肺炎や食中毒を引き起こしたりします。肉眼では見ることでできない細菌をどうやって調べ、何がわかって、どのように治療に役立っているのか、ミクロの世界の案内人、臨床検査技師がお答えします。

【問い合わせ先】

八雲総合病院 経営企画課 ☎0137-63-2185



臨床検査技師
なかむらさき
中村咲輝

当院検査室、唯一の平成生まれ！「新種の菌を見つけて命名できたらいいな…」と思いながら日々細菌とにらめっこしています。

両手に持っているのは検査に使用する物品です。詳しくは当日会場でお話しします。ぜひいらしてくださいね！

【日時および会場】

月 日	受付時間	会 場
2月20日 (火)	午前6時30分～ 午前9時30分	JA新はこだて 落部支店
2月21日 (水)	午前8時30分～ 午前10時	JA新はこだて 八雲支店
2月22日 (木)	午前8時30分～ 午前10時	

農協巡回ドック検診が左記により実施されます。農協組合員以外の方も受診できますので、今年度まだ特定健診を受診されていない方は、ぜひこの機会に受けましょう！

【対象者】
15歳以上の八雲町民の方
(中高生は除く)

【健診等内容】
(1) 必須項目
血液検査、尿検査、血圧測定、身体測定、問診
(2) 選択項目
・胸部レントゲン検査
(40歳以上、検診料300円)

農協巡回ドック検診 (特定健診)のお知らせ



・喀痰検査
(胸部レントゲン検査を受けた方、検査料500円)
・胃がん検診(35歳以上、検診料1,500円)
・大腸がん検診(35歳以上、検診料500円)
・**【自己負担額】**1,000円
※生活保護費受給者は、公費で負担します。

【申込期限】 1月17日(水)

【注意事項】
・特定健診受診券、健康保険証をお持ちください。
(受診券を無くした場合でも受診できます。受付時に受付けに伝えてください)
・胸部レントゲンを受けられる方は、ボタン・ファスナーのついていない服を着て、お越しください。
・血液検査があるので、朝食は摂らずにお越しください。
【申し込み・問い合わせ先】
保健福祉課健康推進係
(シルバープラザ内)
☎0137-64-2111
※農協組合員の方は、農協へ直接お申し込みください。

(八雲地域)季節労働者・出稼ぎ労働者の皆さまへ
働く前に「健康診断」を受けましょう

今年度も八雲地域の季節労働者・出稼ぎ労働者の方々の健康管理のため、無料にて健康診断を行います。
受診を希望される方は、役場商工観光労政課にて受け付けしますので、受診券を受け取ってください。

【検査項目】
血圧測定、血液検査、尿検査、心電図検査、胸部X線検査、聴力検査

【受診日】
・1月22日(月)、23日(火)
29日(月)、30日(火)
・2月1日(木)、2日(金)
全日程午前9時30分
※申し込みの締め切りは受診日の5日前です。

【問い合わせ先】
商工観光労政課労政係
☎0137-62-2116

高画質
プリント！
携帯
スマホ
デジカメ
出張OK！
パソコン
診断・設定
みかげ
美影写真館
(0137) 62-2872

＜広告＞

おもしろカフェを 開店します



もの忘れや障がいの有無、年齢・性別を問わず、どなたでも来店できる地域のカフェです。お友達同士はもちろん、介護や子育てをしている方同士で交流する場としてもご利用できます。お子さまやお孫さんも一緒に、お気軽にお立ち寄りください。

【場所】 はぴあ八雲 1階研修室

【時間】 午後1時30分～3時

【日程】 [1月] 1月10日(水)

[2月] 2月7日(水)

※毎月第1水曜日(祝日の際は第2水曜日)

【内容】 交流レクリエーション、茶話会
手芸作品などの展示

【問い合わせ先】

保健福祉課包括支援係 ☎0137-65-5001

がんサロンのお知らせ

がんになってお悩みの方やご家族ががんで心配されている方など、ぜひご参加ください。同じ悩みを抱えている方との交流ができます。

【日時】 1月17日(水)

午後1時30分～2時30分

【場所】 八雲総合病院

【内容】 ◎茶話会(申込不要)

(茶菓子代200円がかかります)

【共催】 八雲町、八雲総合病院、八雲保健所

【問い合わせ先】

保健福祉課健康推進係

(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

八雲総合病院医事課医療連携係

☎0137-63-2185

八雲保健所企画総務課企画係

☎0137-63-2168



国保・後期高齢者医療からのお知らせ

高額介護合算療養費の 制度と申請手続きについて

【高額介護合算療養費制度】

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同一世帯の加入者について、①「病院にかかったとき」、②「介護サービスを利用したとき」の1年間の自己負担額の合計が表の基準額を超えた場合、役場窓口へ申請することで、③「高額介護合算療養費」として支給されます。

①医療費の自己負担

+

②介護サービスの自己負担

③高額介護合算療養費

①と②の自己負担額を合算し、下記の基準額を超えた分が支払われます。

※同一世帯であっても、加入している医療保険が違えば合算できません。

※「医療保険」「介護保険」の自己負担額のいずれかが0円の場合、または支給決定額が500円以下の場合には支給されません。

※各種医療費助成制度を利用している方は、医療機関窓口で支払う自己負担額が軽減されていますが、介護サービス費との合算となる場合があります。

【申請方法】
平成28年度分(平成28年8月1日～平成29年7月31日)が支給の対象となる方には、1月以降に申請の案内をします。

ただし、次に該当する方には、申請の案内ができない場合がありますので、国民健康保険係へご相談ください。

▼平成28年8月1日～平成29年7月31日の間で次の方
・被用者保険から国民健康保険へ移行された方
・被用者保険または国民健康

保険から後期高齢者医療制度に移行された方
他の市町村から転入した方
【国保制度に関する問い合わせ先】

住民生活課国民健康保険係
☎0137-62-2112

【後期高齢者医療制度に関する問い合わせ先】
北海道後期高齢者医療広域連合
☎011-290-5601

住民生活課国民健康保険係
☎0137-62-2112

■国保被保険者70歳未満の方

区分	自己負担額の合計基準額
区分ア	212万円
区分イ	141万円
区分ウ	67万円
区分エ	60万円
区分オ	34万円



■後期高齢者医療・国保被保険者70歳以上の方

負担割合	区分	自己負担額の合計基準額
3割	現役並み所得者	67万円
1割 (国保：2割含む)	一般	56万円
	住民税非課税世帯	
	区分Ⅱ	31万円
	区分Ⅰ	19万円

※1年間の自己負担額の計算期間

平成28年8月1日～平成29年7月31日

※支給額計算は、平成29年7月末時点の所得区分で計算されます。

医療機関等へ支払った負担金について 重度心身障がい者・ひとり親家庭等 お子さまの一部負担金の払い戻しについて

未就学児の重度心身障がい者医療、ひとり親家庭等医療の受給者は、同時に乳幼児等医療の受給者でもありますが、重度・ひとり親家庭等医療が優先され乳幼児等医療費受給者証を交付してありません。そのため、重度・ひとり親家庭等医療で一部負担金を医療機関等へ支払ったときは、償還手続きが一部負担金の払い戻しが必要です。

【対象となる方】

・重度心身障がい者医療受給者証をお持ちの未就学児童
・ひとり親家庭等医療受給者証をお持ちの未就学児童
【対象となるもの】
・外来、入院、歯科、調剤へ受診時の自己負担額
※予防接種、入院食事療養費などを除く。

【償還手続きに必要なもの】

・医療機関等から交付された領収書
・印鑑

・保護者の方の通帳
※お仕事などで来庁できない場合は、郵送でも手続き可能ですのでお問い合わせください。

【申請先】

・住民生活課国民健康保険係
・熊石総合支所住民サービス課
【問い合わせ先】

住民生活課国民健康保険係
☎0137-62-2112

子育て支援センターからお知らせ

スマイル育児教室⑦ 手作りおやつで元気もりもり

お子さんには安心・安全な食べ物で大きくなってもらいたいものですね。おやつを試食しながら、栄養士さんから手軽でおいしいおやつ作りのポイントを教わりましょう。

【対象】入園前のお子さんと保護者の皆さん

【日時】1月30日(火) 午前10時～11時30分

【場所】子育て支援センター

【持ち物】お母さんのエプロン、スカーフとお子さんが普段使用しているスプーン、フォーク、エプロン、おしぼりなど

【定員】15組(定員になり次第締め切ります)

【参加費】200円(当日集金)

【申込期限】1月25日(木)

あそびの広場④ 赤ちゃんといっしょ!

赤ちゃんと一緒に歌遊び、おもちゃ遊びを楽しみます。赤ちゃんを子育て中のママ同士で交流を深めましょう!

【対象】0歳のお子さんと保護者の皆さん

【日時】2月22日(木) 午前10時～11時30分

【場所】シルバープラザ 福祉室

【定員】15組

(定員になり次第締め切ります)

【申込期限】2月20日(火)



【申し込み・問い合わせ先】八雲町子育て支援センター ☎0137-62-2573

北海道小児救急電話 相談事業について

夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、看護師や小児科医師が保護者などからの相談に対し、電話により助言を行っています。

【受付時間】毎日

午後7時～翌朝8時

【相談電話番号】

☎8000

※IP電話、ひかり電話およびPHSからは「#8000」は利用できません。次の番号をご利用ください。

☎011-232-1599

【注意事項】

医師が直接診察して治療を行うものではなく、あくまで電話による家庭での一般的な対処などに関する助言を行うものです。緊急性のある子どものための電話相談ですので、育児相談はご遠慮ください。

【問い合わせ先】

・北海道保健福祉部

地域医療推進局地域医療課

☎011-232-4111

(内線25-326)

・北海道渡島総合振興局保健

環境部八雲地域保健室北

海道八雲保健所

☎0137-63-2168

北海道渡島総合振興局からの
お知らせ

2018年は 北海道150年



北海道は、2018年(平成30年)に、命名されて150年を迎えます。これまで積み重ねてきた歴史や先人の偉業を振り返り、感謝する節目と捉えながら、次の50年に向けた未来の北海道を展望してまいります。



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

〈広告〉



創業30年の実績と技術
有限会社 ボデーショップ八雲
自動車リースはじめました
※諸費用や車検もコミコミで、1か月単位での利用が可能なリースを是非ご利用下さい。
例)軽自動車 4WD ナビ・ETC付き
月々32,400円(税込み)～
その他、長期リースだと1日当たり500円(税抜き)プランも! ※自動車税やオイル・タイヤ交換等含む
お問い合わせは・・・【TEL】0137-63-4132

〈広告〉

ひな人形

久月 吉徳 全国送料無料

カタログ希望の方無料郵送致します ☎0120-444-753

■5月5日まで無休
営業時間/AM9:30～PM7:00

社日本人形協会会員

人形の京菊

人形の京菊

検索

函館市桔梗2丁目19-6(国道5号線沿い) WWW.kyougiku.com

えーがね！こまき

小牧市役所シテイプロモーション課観光交流係

鈴木 健

あけましておめでとうござ
います。鈴木です。
北海道はすっかり雪景色に
なっただけです。こちらは
雪が積もることはないですが
寒くなってきました。

平成29年度のシテイプロ
モーション課で所管している
大きなお祭り「小牧平成夏ま
つり」「こまき信長夢夜会」
「小牧市民まつり」が終了し
ました。簡単にではありますが
がそれぞれのお祭りを振り返
りたいと思います。

まず、平成夏まつりです。
7月22日と23日の2日間で行
いました、このお祭りは八雲
の山車行列を参考にした祭り
で、八雲でも踊られる跳人
(ハネト)踊りや、ファイナ
レではダイナミックな火花が
披露され、約8万7千人の観
客を魅了しました。

2つ目の9月16日開催の信
長夢夜会は「ワンランク上
のおもてなし」をコンセプトに
洒落者だった織田信長が現代
に生きていたらどんな夜会を
開くのかを想像して企画をし



こまき信長夢夜会

ました。ステージイベントで
はジャズ演奏、LIVEペイ
ンティング、ワイン講座、サ
ルサの披露やフラワーアレ
ジメント、また信長茶寮とい
うフードエリアを設けて大人
から子どもまで楽しんでた
けるイベントになったと思
います。

最後に10月21日、22日開
催の小牧市民まつりです。小
牧の史跡公園、小牧市民会
館、駅前会場の3つの会場
で開催し、各種ステージイ
ベントやブース、体験型ア
トラクションで多くの方
々に楽しんでもらいました。
両日とも雨で一部イベ
ント、目玉のサーカスは中
止になってしまいましたが
残念でした。来年は晴れ
てほしいものです。

協力隊 奮闘日記

協力隊と町民の情報交換



あけましておめでとうござ
います。今年も地域おこし協
力隊をよろしく願いいたし
ます。

協力隊の長くて短かったよ
うな2017年が終わり、
2018年を迎えました。

2017年は、がむしゃらに
走ってきました。町民の皆さ
まに満足いく結果を残せな
かったかもしれない。でも、
この1年間を振り返って
みると、たくさんの方々に支
えられ、ここまでやって
来られたんだと実感してい
ます。2018年は、2017
年の反省を生かし、改善し
ながら前に進んでいきたい
と思います。2018年の目
標は、人材確保・育成事業
に力を入れていくことです。
本来のミッションを2018
年に形にできればと思っ
ています。

1. 協力隊のアメーバブ
ログを開設！

また、協力隊の情報発信手
段として、新たにアメーバ
ログを開設いたしました！

FacebookやTwitterと違
い、日記感覚で協力隊の日常
や八雲町のPRなどの記事を書
いていますので、ぜひご覧だ
さい！最後に記載のURLか
らアクセス可能です！

2. 年末年始のLoughmo
・ふも)の営業について

・年末年始の休業
12月30日(土)～
1月4日(木)

来年も引き続き、ご愛顧の
ほどよろしくお願いいたしま
す。繰り返しになりますが、
2018年、また八雲町の皆
さまと共に、八雲町の発展
のために、歩んでいきたい
と思っていますので、今後と
もよろしくお願いいたします。

リアルタイムの情報は、
Facebook・Twitter・
Instagram・アメーバブ
ログ・LINEの発信につ
いては、
○Facebook: @cok.yakumo
○Twitter: @yakumo_kyoyoku
○Instagram: yakumo_kyoyoku
○Line: @ute0356s
○アメーバブログ: https://ameblo.jp/yakumochi-kyoyokutai/

△広告

新型スペースカスタム誕生!

2017.12 DEBUT!

新型クロスビー誕生!

2018.3 発売予定

New コンパクトSUV ECLIPSE CROSS

函館中央三菱自動車販売(株)

道南スズキ販売(株)

北海道二海郡八雲町東雲町106番地1
Tel.0137-62-3111

八雲店店長 中島 邦和



新年と異動のご挨拶

法テラス八雲法律事務所 弁護士 伊藤 裕樹
(函館弁護士会所属)



■本稿は、2018年1月号の広報に掲載されておりますが、広報の配達時期によつては、2017年中に本欄を目にしている方がいらつしやるかもしれません。そのため、新年のご挨拶の定番「あけましておめでとうございます」のフレーズを微妙に使い難いのですが、2018年1年が皆さまにとって実り多きものとなることをお祈りいたします。

■さて、新年のご挨拶を済ませたところで突然ですが、私は2018年1月をもって、2015年1月より3年間勤務しておりました法テラス八雲法律事務所から九州の法テラス熊本法律事務所へ異動となります。法テラス八雲在任中、依頼者、相談者の皆さま、ならびに司法・行政・医療・福祉機関などの関係者の皆さまには大変お世話になりました。この場でお礼申し上げます。

■東京出身で雪に慣れない私には、八雲での3年間、とりわけ冬場の生活は、まさに試練と言つて差し支えないものでした。赴任直後は、歩けば転ぶ、車に乗ればアイスバーンで滑るなど、北海道の冬の醍醐味をこれでもかというくらいに味わいました。その一方で、新鮮な海産物や農産物、乳製品など東京では決して味わえない北海道ならではの地物も数多く味わいました。道外に出たら、ふるさと納税を必ず北海道にしようと思ひます。

■2018年2月以降の法テラス八雲は、本欄でもお馴染みの鳴本弁護士と、私の後任として広島から八雲に赴任する坪井弁護士の2名体制となります。坪井弁護士の赴任挨拶は、来月から再来月の本欄に掲載予定です。皆さまにおかれましては、今後とも、鳴本弁護士と坪井弁護士をよろしくお願いいたします。

■法テラス八雲法律事務所では、さまざまなご相談を承っております。もし、気になることがある場合には、☎050-3383-8366までお気軽にご予約のお電話をお寄せください。また「法テラス江差法律事務所(☎050-3383-5563)」でも、ご相談を承っておりますのであわせてご利用ください。

八雲警察署からお知らせ

110番通報の適正な利用の促進および警察相談専用電話(#9110)等の紹介

■110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です

1、110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します

慌てず落ち着いて正しく答えてください。警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

2、携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので控えてください

また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

3、メール110番は、耳や言葉の不自由な方や、声を出せない状況にある方がインターネットに接続可能な端末のEメール機能を利用して緊急通報するシステムです

通報するときには「事件・事故の内容」のほか、「住所や目標となる建物」、「メールアドレス」を正しく入力してください。

4、緊急の対応を必要としない電話は「#9110」へ

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届け出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。ダイヤル回線電話、IP電話等で短縮ダイヤルが利用できない場合は、下記の最寄りの番号におかけください。

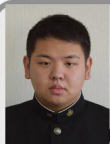
函館方面本部……………☎0138-51-9110

【問い合わせ・申し込み先】函館方面八雲警察署 ☎0137-64-2110



12月4日(月)、「第21回やくも少女ゆめ議会」が、八雲町議会議場で開催されました。
 今回は、高校生8人(うち1人が議長)が、日頃感じているまちづくりに対する提案や意見を発言しました。その内容をまとめて掲載します。
 (ページの都合上、要約し掲載しています)

第21回 やくも少女ゆめ議会



さがえ そう
寒河江 奏 議員(八雲高校1年)

若者の定住を図るための 上級学校の設置

八雲町は、漁業、農業、祭りなどが素晴らしいと感じますが、まちの魅力がまだ、十分にアピールされていないと考えました。例えば、地元の海産物や農畜産物が食べられるお店が目立たないことです。八雲町は、高速道路や特急が停車するなど交通の便は良さそうですが、ほとんどの観光客には通過点とされている気がします。そこで必要なのは、まちの魅力を全国に発信する行動力ある若者の力が必要と考えます。高校卒業後、進学や就職でまちを離れてしまう若者の定住を図るために八雲町への上級学校の設置を提案します。

答弁)町長

ここ数年の八雲高校の卒業生の進路状況は、約8割の生徒が大学や短期大学、専門学校などの上級学校へ進学し、まちを離れています。八雲町では、将来、農業、漁業および商工業を後継ぎしようとする方に対し、高校、大学、短期大学に進学する際に奨学金補助し、卒業後に一定期間、町内で自営の農業、漁業および商工業に従事した場合は返還を免除などし、後継者の育成と地元就職の促進を図っています。議員ご指摘のとおり、八雲町の魅力を全国に発信する行動力ある若者の力は、大変重要であるとともに、求められているものと感じています。

現在、八雲町では、4名の地域おこし協力隊によるイベントの企画・運営やフェイスブックを活用した情報発信など、若者の視点で新たなことに挑戦しており、人とのネットワークが広がることは、まちに活力を与えてくれるものと考えます。

また、若者の定住を図るために上級学校を設置してはどうかという質問についてですが、大学や専門学校などが設置されれば、町内の若者流出防止や、町外からの学生流入により、地域活性化の効果は期待できますが、少子高齢化が進む中において、大学や専門学校などが新たに町内に立地する可能性は厳しい状況にあると考えています。しかし、現在、八雲町内には、日本大学生物資源科学部の演習林や、北里大学獣医学部の牧場が設置されています。それぞれの大学とさまざまな交流を通して、地域づくりや人材育成に繋げる域学連携を行っているところであり、こうした活動を継続しながら、将来の上級学校設置に向けて努力していきたいと考えています。



やすだ りな
安田 梨菜 議長(八雲高校2年)

開会にあたり

本日は八雲高校の代表で議員という貴重な体験を通して、私たちが日頃感じていることや、まちへの希望などを話し、議会の仕組みや議会の役割についてを理解したいと思います。議事進行をスムーズに進めるよう努めたいと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

閉会にあたり

皆様のご協力により「やくも少女ゆめ議会」の議長を無事に務めることができました。議長席に座り会議を進め、また議員の席に座り議場で質問することは、私たちにとって、初めての経験であり、緊張とともに、非常にうれしく思いました。この体験は一生忘れられない思い出になります。今日は、本当にありがとうございました。



いとう かのん
伊藤 花音 議員(八雲高校2年)

SNS「TRIP」を利用した 体験型観光の発信

「TRIP」とは、体験型観光を提案する人・事業者とユニークな体験がしたい旅行者をインターネットで繋ぐ売買プラットフォームです。牛の乳搾り体験、ホタテの耳吊り体験など八雲町ならではのイベントを体験してもらい、SNSなどを通して発信してもらうことで観光客数も増えるのではないかと思いますので、まちおこしのひとつとしてご検討ください。

答弁)町長

八雲町には、都市部にはない農業、漁業が身近にあり、議員のご指摘のとおり、搾乳や耳吊りなどの体験は、魅力的な観光メニューであると考えています。議員も参加された上智大学との交流事業でも、参加した大学生、高校生の皆さんにその魅力や可能性を感じていただいたところです。さらに、若い人たちのSNSによる発信は、まちのPRや観光振興の手法として有効とされていて、そのひとつが「TRIP」であると認識しています。今後、例えば都市部の視点で上智大学との交流などを通し、八雲らしい魅力的な体験メニューと効果的に発信する仕組みや方法について、「TRIP」の活用も含め、皆さんとともに考えていきたいと思いますのでご協力をよろしくお願いします。



たけだ こうすけ
武田 恒祐 議員(八雲高校2年)

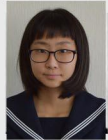
高校生のためのスクールバスの運行について

汽車通学の生徒は、雪が降ると駅～学校間の登校が大変であり、風邪を引いて学業などに影響を及ぼします。自己管理の部分ですが、もう少し快適に学校生活を送れたらと思います。冬期間に限らず、台風など悪天候の際に学校行きのバスが出たら非常に助かります。みんなが快適に安全、安心な学校生活が送れるようよろしくお願いします。

答弁)教育長

平成27年度から、花浦や春日地区などの公共交通空白地域に居住する八雲高校の生徒について、12～3月までの冬期間は、小中学生が利用するスクールバスへの乗車を許可しています。また、八雲高校生徒に対しては、JRやバス料金に係る通学費助成や下宿生などに対する下宿代助成などの支援を行い、通学の負担を軽減できるよう取り組んでいます。八雲駅～高校までのスクールバスの運行については、高校周辺に居住する中学生も学校までは徒歩で通学しており、また、悪天候の際も臨時で運行してないことなども勘案し、難しいと考えています。

通学中の友だちとの会話や、途中の情景や出来事も将来の良い思い出になることもあるかと思うので、駅から高校までの徒歩通学について、ご理解をいただきたいと思っています。



さかもと あいり
坂本 愛梨 議員(八雲高校2年)

商業施設・娯楽施設の増設について

町内には、中高生が遊べる場所が少ないと感じています。遊ぶ際には、友人とカラオケに行くか、総合体育館で運動するか、家で遊ぶかのどれかです。そこで、バッティングセンターなどの中高生でも気軽に遊べる場所の増設を提案します。それにより、中高生だけでなく、さまざまな年代の人がたくさん八雲町に足を運ぶようになり、まちが活気づくと考えます。

答弁)町長

若い皆さんの気持ちは十分理解できますが、こうした施設は、ある程度の需要を見越して、民間企業が営利を目的として行うものと考えています。こうしたことから、残念ながら八雲町にはないものと考えられます。一方、まちの多くの方から「気軽に集える場所がほしい」との声も多く聞こえており、町ができることとして、今年の夏から本町商店街の一角に「ら・ふも」というコミュニティスペースを設置しました。「ら・ふも」の運営を担当しているのは、町外から来た「地域おこし協力隊」という若い方々です。この方たちが町内の皆さんと集えるためのさまざまな取り組みを行っており、八雲高校の皆さんとコラボレーションしたイベントも開催しています。八雲町には、都市部のような商業的な娯楽施設はないものの、若い皆さんのアイデアで、まちを活気づける気持ちも高まっていると感じています。ぜひ、八雲らしい楽しみ場の機会と一緒に作っていきましょう。



おおしま りょうま
大嶋 亮馬 議員(八雲高校1年)

新幹線新八雲(仮称)駅の開業に向けて

新幹線の開業は、本州からの観光客が足を運ぶ大きなきっかけだと思いますので、通過駅で終わらせないため、まちの魅力を伝える工夫が必要だと考えています。現段階で八雲町が考えている構想があれば教えてください。また、地元で生活する私たちに何か力になれることはないでしょうか。

答弁)町長

新幹線新駅の周辺整備は、今年度から町内の各産業団体の方などと計画策定検討会議を行っており、平成30年度末までに基本計画が取りまとまる予定です。現時点での町の案は、新駅の建設が予定される春日地区は、主要産業である酪農地帯であるため、周辺の牧歌的風景を崩さないよう、駅舎など交通関連施設は、駅前広場、駐車場、アクセス道路に限定し、周辺の農地を守っていく考えです。また、駅舎などの近くには、観光牧場、牛乳工場、農場レストラン、ワイン工場などの農業関連施設を配置し、現在の牧歌的風景にアクセントを加えることで、より良い農村景観を新幹線利用者に提供できるものと考えています。

新駅は、市街地から3キロほど離れた郊外に建設されます。新幹線利用者が市街地から離れていることによる不便さを感じないように市街地などへの交通網の充実も必要と考えています。

また、新幹線が開業すると、通勤、通学圏が広がります。八雲は、自然豊かで病院などの施設もあり、たいへん住みよい町です。新幹線があると、八雲に住み、札幌などへの通勤や通学ができる距離となり、ベッドタウンとしても期待しています。皆さんの中にも高校卒業後は、町外に出られても八雲町のサポーターとして、八雲の知名度アップにご協力をお願いしたいと思います。新幹線の開業は、交通手段が増えるということですが、八雲町に立ち寄る必然性がなければ通過駅で終わります。開業は、2030年度末と12年後であり、高校生の皆さんは、すでに就職し各職場の第一線で活躍されていると思います。皆さんと一緒に、新幹線利用者が、八雲に立ち寄るための必然性を考えていただきたいと思います。町としても、今後、八雲周辺の持つ資源を最大限に生かし、新幹線利用者が八雲町に立ち寄るための必然性をまち全体で検討していく考えです。現在進行中の新幹線新駅周辺整備基本計画策定業務では、高校生や中学生との懇談会を実施し、高校生・中学生からの意見を計画に反映させようと考えています。今年度は、中学生との懇談会が12月19日、高校生との懇談会が12月20日を予定していますので、ぜひ、積極的なご協力をお願いします。



さいとう あおい
齋藤 碧 議員(八雲高校1年)

幅広い世代で参加できるイベントを増やせませんか

広い世代が楽しんで参加できるイベントが少ないと感じています。小規模でもたくさんの人々がふれあう場ができるだけで、まちは豊かになると考えます。先日、はぴあ八雲と「ら・ふも」で行われたハロウィンなど、そういったイベントが増えると他の地域の人の目にも止まり、八雲町の魅力を知ってもらうきっかけになると思います。

答弁)町長

町では、まちの賑わいを生み出すことは重要なことと考えおり、特に、このまちの将来を担う皆さんが参加することが大切だと考えています。「ら・ふも」の運営やまちの賑わいは4人の地域おこし協力隊が担当しており、まちの皆さんの声を聞きながら、町の活性化のために努力していただいています。今後は、産業の活性化についても、役場や関係団体と連携して取り組んでいただくつもりです。町では、毎年多くのイベントや祭りが行われています。例えば、初夏には八雲山車行列、冬には八雲さむいべや祭りなど、子どもから大人まで誰もが参加できる行事です。各イベントや祭りに参加している人が参加して良かった、楽しかったと思えることが一番大事であり、そこで楽しむ姿や笑顔が八雲町の魅力となって、町外の人が行ってみたい、参加してみたいという思いにつながり、実際に足を運んでもらえるのではないのでしょうか。そのためには、今あるイベントや祭りにもぜひ、高校生の皆さんも積極的に参加していただき、あるいは企画段階から関わって多くの世代が参加でき、楽しむためのアイデアをどんどん提案してください。八雲町の活性化は、若い皆さんの力が重要ですので、ぜひ、一緒に行動しましょう。



たておか たいせい
館岡 泰星 議員(八雲高校1年)

高齢者が住みよいまちづくり～町内におけるバス運行について～

少子高齢化が進み、八雲町も高齢者の割合が高くなっていると思います。そこで、高齢者のためにも町内のあらゆる箇所をバスがあれば買い物などの外出ができ、便利になると考えます。例えば市街地と観光名所であるパノラマパークを繋ぐパイプラインにもなります。また、寒い冬や悪天候の時などの心強い移動手段となることも期待できます。町内のみを走る公共交通機関を設置できないでしょうか。

答弁)町長

八雲町における65歳以上の老年人口の割合は、平成27年に行った国勢調査によると、八雲町全体では31%で、地域別では、八雲地域が28%、熊石地域が47%となっていて、今後もその割合は高くなるものと予想されます。

今まで車を運転できた方が高齢になり運転できなくなるなどにより、買い物や病院へ通院することが困難になるといった高齢者の移動手段を確保することは非常に重要な課題です。

現在八雲町においては、公共交通手段のない上八雲地区と上の湯地区の方に、スクールバスへの乗車によるサービスや、所得の制限はありますが、80歳以上の高齢者や障がいのある方への福祉タクシー助成を行って利便性の向上に繋げているほか、民間では、買い物をしたお店での配達や、移動販売車での販売がされています。また、近所の方の自家用車に乗せて行ってもらったり、買い物を頼んだり地域での相互協力も大きいものと考えます。

八雲町内でのバス運行は、過去に市街地と栄浜、黒岩間で巡回バスによる試験運行をしましたが、利用される方が少なく実施にはなりません。また、八雲町は面積が広く、町内をカバーできるバス運行に必要な費用と利用者数との費用対効果や既存のバス事業者との競合の問題があり、すぐに実現は難しい状況です。しかし、今後は人口減少と高齢化が進む中であって、八雲町内における高齢者の移動手段をどのように確保していくのが望ましいのか、コミュニティバスや乗り合いタクシーなどの運行形態があることから、行政、住民、事業者が協働し、役割分担して導入した先進自治体の事例を参考にしながら、調査、研究をしてまいりたいと考えています。

再質問)館岡

八雲町内での公共バス以外のサービスについて分かりました。ここでひとつ提案があります。東京都や函館での市街地の道路では、自転車の道路が設けてあり、この道路のおかげで交通事故防止や移動手段のスムーズ化となっています。八雲町でもこのような自転車のスペースを設けて、多くの人々がスムーズに道路を安全に渡れるようにしていただければより良い生活ができると思います。このことを提案します。

再答弁)町長

自転車の道路ということでもとても良い意見だと思います。まちの中でも自転車専用の道路があったり、高校までの道路の通学路などでも良い意見だと思います。しかし、東京都と違うのは、北海道は冬は雪も降りますし、費用などを踏まえ、我々も慎重に考えながら協議してまいりたいと思います。よろしくお願ひしいと思います。

八雲町自治基本条例コーナー

八雲町の
「まちづくり」に
参加しませんか？

町民の皆様の声を広く聞き、町民主体の自治を実現することを目的に、平成22年4月1日に八雲町自治基本条例が制定されました。

このコーナーでは各種審議会などの委員公募や会議の開催案内、パブリックコメントの実施についてお知らせします。

詳しくは、各担当課へ問い合わせさせていただくか、町のホームページをご覧ください。

八雲町自治基本条例第12条の規定に基づき、会議を公開で行います

皆様の傍聴をお待ちしています



八雲町介護保険事業運営委員会を開催します

八雲町介護保険事業運営委員会は、介護保険事業計画の策定、地域密着型サービスの指定などについて、八雲町の介護保険事業の円滑な運営に向けた検討を行う委員会です。

●第2回

【日時】 1月11日(木)

午後1時30分

※平成29年11月27日(月)に予定していましたが延期となりました。

【場所】 シルバープラザ

第1・2会議室

【内容】

- ・第7期介護保険事業計画策定に向けての施策について
- ・第7期介護保険事業計画介護サービス見込量、保険料などについて

●第3回

【日時】 1月29日(月)

午後1時30分

【場所】 シルバープラザ

第1・2会議室

【内容】

- ・第7期介護保険事業計画(素案)について
- ・地域密着型サービス事業所指定更新について

【問い合わせ先】

保健福祉課介護保険係

☎0137-64-2111
(シルバープラザ内)

八雲町立図書館協議会を開催します

八雲町立図書館協議会は、町立図書館の健全かつ円滑な運営を図るため検討を行う協議会です。

【日時】

1月16日(火) 午後4時

【場所】 八雲町立図書館

(2階集会室)

【内容】

- ・八雲町立図書館協議会会長、副会長の選任について
- ・平成28年度八雲町教育委員会事務事業評価について
- ・平成29年度八雲町立図書館、熊石総合支所図書館利用状況について

八雲町文化財保護審議会を開催します

八雲町文化財保護審議会とは、教育委員会の諮問に応じ、文化財の保存及び活用に関する重要事項について審議します。

【日時】

1月22日(月) 午前10時

【場所】 八雲町公民館

第1会議室

【内容】

- ・八雲町文化財保護審議会委員の制度および任務などについて
- ・八雲町文化財保護審議会委員の会長および副会長の選出について
- ・平成30年度の文化財関係事業の計画および予算について
- ・町指定文化財の候補について

- ・平成29年度八雲町立図書館、熊石総合支所図書館事業実施報告について
- ・平成29年度読書感想文、感想画コンクール審査結果について
- ・その他

【問い合わせ先】

八雲町立図書館

☎0137-62-2507

八雲町育成牧場運営協議会を開催します

八雲町育成牧場運営協議会は、八雲町育成牧場の円滑な運営に向けた検討を行う協議会です。

【日時】 1月26日(金)

午後1時30分

【場所】 役場 議員控室

【内容】

- ・平成29年度の運営状況について
- ・平成30年度の運営方針について

【問い合わせ先】

農林課農業振興係

☎0137-62-2203

【問い合わせ先】
八雲町郷土資料館
☎0137-63-3131

- ・平成29年度文化財関係事業(下半期)の実施報告および決算について
- ・平成29年度埋蔵文化財保護業務について
- ・木彫り熊に関する展示会および講演会などについて
- ・郷土資料の寄贈状況について

八雲町自治基本 条例第14条の規定に基づき、 町民皆さまから 広く意見を 公募します

■共通事項

1、意見を提出できる方

年齢制限はありません。

(1) 町内に住所を有する方

住所を有していても、

町内の事業所などで働いて

いる、または学んでいる方

は、町内で活動する法人、団体

2、留意事項

意見の提出にあたっては、

書面に必ず次の事項を記載願

います。記載が無い場合は、

取り扱いきませんのでご留

意願います。

(1) 住所

(2) 氏名(法人その他団体の場

合は、名称および代表者名)

(3) 連絡先電話番号

(4) 「1」「2」に該当する方は、

事業所または学校の名称を

記載願います。

※前記の個人情報、本件の

内部管理のみに使用しま

す。

また、提出意見および検討

結果の公表にあたっては、

個人情報公表することはありません。

平成29年度

行政評価について

1、募集の趣旨

平成28年度に実施した85事

務事業について行政評価を行

い、目的や役割、必要性を検

証し、町民と職員との共通認

識のもとで、より効率的、効

果的な事務事業の執行が行え

るよう、町民から寄せられた

意見を今後の事務事業の改善

に結びつけるため実施します。

2、意見の募集期間

1月5日(金)～

2月5日(月)

3、資料の入手、提出方法

【入手方法】

・次の場所への備え付け

行財政改革推進室、熊石総

合支所地域振興課、落部支

所

・町ホームページからの

ダウンロード

【提出方法】

・書面の持参

備え付け場所と同様

・書面の郵送

〒049-3192

八雲町住初町138番地

行財政改革推進室推進係宛

・ファックス ・電子メール

kikaku@town.yakumo.lg.jp

※電話での申し込みは受け付

けていません。

【問い合わせ先】

行財政改革推進室推進係

☎0137-62-2300

☎0137-62-2120

八雲町公共下水道全体 計画・八雲町生活排水 処理基本計画の見直し について

1、募集の趣旨

○八雲町公共下水道全体計画

この計画は、将来の地域の

状況に対応した長期的な下水

道整備の実施計画で、平成30

年度からの10年間における

新たな八雲町公共下水道全体

計画(案)です。計画期間・計

画区域の見直し、上位計画や

汚水処理の実績を踏まえた計

画値の見直しなどを行います。

○八雲町生活排水処理

基本計画

この計画は、町内全域を対

象に生活排水(し尿や生活雑

排水)処理の方向性を示した

計画で、平成30年度からの10

年間にわたる新たな生活排

水処理基本計画(案)です。

計画期間、区域の見直し、生

活排水処理の実績および今後

の下水道事業を踏まえた目標

値の設定、八雲下水浄化セン

ターにおけるし尿と浄化槽汚

泥の受け入れについてなどの

見直しを行います。

2、意見の募集期間

1月5日(金)～

2月5日(月)

3、資料の入手、提出方法

【入手方法】

・次の場所へ備え付け

環境水道課下水道係、熊石

総合支所地域振興課、落部

支所

・町ホームページからの

ダウンロード

【提出方法】

・書面の持参

備え付け場所と同様

・書面の郵送

〒049-3192

八雲町住初町138番地

環境水道課下水道係宛

・ファックス ・電子メール

kankyou@town.yakumo.lg.jp

※電話での申し込みは受け付

けていません。

【問い合わせ先】

環境水道課下水道係

☎0137-63-2020

☎0137-62-2120

町民意見の公募結果

○八雲町空家等対策支援補

助金交付要綱の制定につ

いて

以上の結果：0件

広報やくも広告募集中

- ①たて10.0cm×よこ17.0cm
..... 月額(町内業者) 20,570円
 - ②たて 5.0cm×よこ17.0cm
..... 月額(町内業者) 10,280円
 - ③たて 5.0cm×よこ 8.5cm
..... 月額(町内業者) 5,140円
 - ④たて 5.0cm×よこ 2.0cm
..... 月額(町内業者) 1,540円
- 詳しくは、企画振興課協働推進係まで

八雲町一般廃棄物ごみ処理基本計画の見直しについて

1、募集の趣旨

この計画は、町内全域を対象にごみ処理の方向性を示した計画で、平成30年度からの10年間にわたる新たな八雲町一般廃棄物ごみ処理基本計画（案）です。計画期間、国や北海道の動向を踏まえたごみ減量目標の設定、ごみ燃料化施設の整備についての見直しなどを行っています。

2、意見の募集期間

1月5日（金）～

2月5日（月）

3、資料の入手、提出方法

【入手方法】

- ・次の場所へ備え付け
- ・環境水道課環境衛生係、熊石総合支所住民サービス課、落部支所
- ・町ホームページからのダウンロード

【提出方法】

- ・書面の持参
- ・備え付け場所と同様
- ・書面の郵送
- 〒049-3192
- 八雲町住初町138番地

環境水道課環境衛生係宛

・ファックス ・電子メール

kankyotown.yakumo.lg.jp

※電話での申し込みは受け付けていません。

【問い合わせ先】

環境水道課環境衛生係

☎0137-263-2020

☎0137-626-2120

第5期八雲町障害福祉計画、第1期八雲町障害児福祉計画について

1、募集の趣旨

障がい者や障がい児が、八雲町で安心して生活し続けるために、ニーズに応じたサービスを提供する体制を確保する必要があります。そのための計画を策定することが障害者総合支援法および児童福祉法に規定されています。第5期八雲町障害福祉計画と第1期八雲町障害児福祉計画は、平成30年度～平成32年度の3年間でその計画期間としており、平成30年3月の策定に向け、意見を募集します。

2、意見の募集期間

1月15日（月）～

2月14日（水）

3、資料の入手、提出方法

【入手方法】

- ・次の場所への備え付け
- ・住民生活課、保健福祉課（シルバープラザ内）、熊石総合支所住民サービス課、落部支所
- ・町ホームページからのダウンロード

【提出方法】

- ・書面の持参
- ・備え付け場所と同様
- ・書面の郵送
- 〒049-3117
- 八雲町栄町13番地1
- 保健福祉課
- （シルバープラザ内）
- ・ファックス ・電子メール
- hoken@town.yakumo.lg.jp

※電話での申し込みは受け付けていません。

【問い合わせ先】

保健福祉課障がい者福祉係
☎0137-636-2111
☎0137-636-4411

第3期八雲町特定健康審査等実施計画および八雲町データヘルス計画について

1、募集の趣旨

平成20年度から特定健康調査および特定保健指導の実施が各保険者に義務付けられました。実施にあたっては国において定める特定健康調査等基本指針に即し、実施計画を定めることとされています。八雲町では第2期特定健康調査など実施計画が平成29年度で終了することに伴い第3期特定健康調査等実施計画の策定を行っています。

実施計画

○八雲町データヘルス計画
近年、診療報酬明細書の電子化などにより、データを活用した健康の分析などを行う環境が整備されつつあります。こうした中、閣議決定された「日本再興戦略」において、レセプトなどのデータの分析やそれに基づく健康保持増進のための事業計画の作成が推進されることとなったことから、「八雲町データヘルス計画」の策定を行っています。

2、意見の募集期間

1月22日（月）～

2月22日（木）

3、資料の入手、提出方法

【入手方法】

- ・次の場所への備え付け
- ・住民生活課国民健康保険係、熊石総合支所住民サービス課、落部支所
- ・町ホームページからのダウンロード

【提出方法】

- ・書面の持参
- ・備え付け場所と同様
- ・書面の郵送
- 〒049-3192
- 八雲町住初町138番地
- 住民生活課国民健康保険係
- ・ファックス ・電子メール
- jumin@town.yakumo.lg.jp
- ※電話での申し込みは受け付けていません。
- 【問い合わせ先】
- 住民生活課国民健康保険係
- ☎0137-626-2020
- ☎0137-626-2120

自治基本条例って 何ですか? vol.18

前回のVol.17(平成29年12月号)では自治基本条例の第5章(町民)第21条について解説しました。今号では、第22条を紐解いていきます。

第5章(町民)

第22条(町民の権利)

町民は、議会及び行政の保有する情報について、知る権利を有します。

- 2 町民は、町政に参加する権利を有します。
- 3 町民は、町政について意見を表明し、提案することができます。
- 4 町民は、ひとしく行政サービスを受ける権利を有します。
- 5 町民は、まちづくりへの参加又は不参加を理由に不利益な扱いを受けません。

第23条(事業者の役割)

事業者とは、その本拠の有無に関わらず、町内

で事業活動を行う者をいいます。

2 事業者は、事業活動を行うにあたり、自然環境及び生活環境に配慮するよう努めるものとします。

3 事業者は、社会的な役割を認識し、授業員の行う地域活動にも配慮して、町民が行うまちづくりの活動を尊重し、住みよい地域社会の実現に寄与するよう努めるものとします。

解説・考え方

町民がまちづくりに積極的に関わるためには、町民の権利が保障されることが重要です。第22条は、町民のまちづくりにおける権利として、情報を知る権利、町政に参加する権利、町政に意見を表明する権利、公正な行政サービスを受ける権利、まちづくりの参加または不参加によって不利益を受けないことを定めています。

また、第23条では、まちづくりにおける事業者の役割について定めています。事業者も地域社会の一員として位置づけられることから、事業者に対し、まちづくりへの配慮を求めています。

八雲町ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)制度について

八雲町出身者や八雲町に ゆかりのある方へ PRをお願いします

◆平成29年11月30日現在寄附金額 **597,618,687**円(52,336件)

町では平成20年度から、活気あふれる個性豊かなまちづくりを進めるため「ふるさと応援寄附金」を募集しています。町民皆さまから知友人に寄附制度をPRしていただきますようご協力をお願いします。

○八雲町ふるさと応援寄附金の概要

【記念品の贈呈】※町外在住者からのご寄附のみ

当町では寄附の奨励および町内産業の活性化を目的に、八雲町外に在住で1万円以上の寄附をされた方に対し、記念品として町特産品などを贈呈しています。

【優遇内容】

ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)制度の寄附金控除を受けるには、下記の方法があります。どちらの方法も寄附金額から2,000円を差し引いた残りの金額が控除されますが、控除額には上限があり、所得額等により異なります。

①確定申告

寄附した翌年に税務署で確定申告をすることで、寄附金額の一部が所得税および住民税から控除されます。

②ワンストップ特例制度

5団体以内のご寄附で、確定申告の予定がない給与所得者等に限り、寄附先の自治体に申請することにより、寄附金額の一部が住民税から控除されます。

【八雲町ふるさと応援寄附金申し込み先】

- ・八雲町ふるさと応援寄附金のWEBページ
<http://www.town.yakumo.lg.jp/modules/fund/content0005.html>
- ・寄附金ポータルサイト さとふる 八雲町WEBページ
<http://satofull.jp/town-yakumo-hokkaido/>



八雲町QR



さとふるQR

【問い合わせ先】企画振興課企画係 ☎0137-62-2300

八雲保健所からのお知らせ 『こころのボランティア 講座』開催

精神疾患の特性や関わり方を学び、こころの病を持つ人やその家族が安心して暮らせるまちづくりの担い手となるボランティアの養成講座を2日間開催します。

【日時】

全2講座

- ・1月23日(火) 午後1時30分～4時
- ・1月25日(木) 午後1時30分～4時

【場所】

せたな町社会福祉協議会
(せたな町北檜山区北檜山91番地2)

【対象者】

精神保健福祉ボランティア活動に興味のある方

【内容】

精神科医から学ぶ「こころの病気」、精神保健福祉士による「こころの病気を持つ人との関わり方」、精神保健福祉ボランティアからの「実践報告」など

【申込方法】

1月15日(月)までに電話でお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】

北海道八雲保健所健康推進課

☎0137-63-2168

町営住宅入居者募集

【八雲地域】

団 地 名	建築年度	募集戸数	構造・間取・面積		家 賃	浴 室
出雲町A団地(出雲町60-6)	H29	4	1棟5戸平屋建	2LDK 66.61㎡	24,600円～36,700円	ユニットバス
野田生団地(野田生463-1)	S53	1	1棟6戸2階建	3DK 63.86㎡	12,600円～18,800円	風呂場
落部団地(落部839-2)	H13	1	1棟14戸重ね建(1F)	1LDK 79.74㎡	14,400円～21,500円	ユニットバス

【熊石地域】 公営住宅の空き部屋を支障のない限り「みなし特定公共賃貸住宅(収入要件などを特定公共賃貸住宅まで拡大した住宅)」として入居が可能です。

団 地 名	建築年度	募集戸数	構造・間取・面積		家 賃	浴 室
折戸団地(熊石折戸町52)	H13	1	1棟8戸重ね建(1F)	2LDK 61.24㎡	17,000円～78,100円	ユニットバス
折戸団地(熊石折戸町52)	H13	1	1棟8戸重ね建(2F)	3LDK 71.14㎡	19,700円～87,900円	ユニットバス
折戸団地(熊石折戸町99-1)	H15	1	1棟8戸重ね建(2F)	3LDK 69.86㎡	19,300円～94,100円	ユニットバス
泊川団地(熊石泊川町867-3)	H7	1	1棟4戸重ね建(1F)	3LDK 79.79㎡	18,800円～50,800円	ユニットバス
平団地(熊石平町177)	S62	1	1棟6戸重ね建(1F)	3LDK 62.19㎡	14,900円～35,100円	風呂場
根崎団地(熊生根崎町400-1)	S57	2	1棟6戸重ね建(1F・2F)	3LDK 62.19㎡	14,200円～32,200円	風呂場
根崎団地(熊生根崎町400-1)	S58	1	1棟6戸重ね建(1F)	3LDK 62.19㎡	14,400円～33,400円	風呂場
根崎団地(熊生根崎町400-1)	S63	1	1棟4戸重ね建(2F)	3LDK 63.11㎡	15,700円～34,900円	風呂場
雲石団地(熊石雲石町217)	H5	2	1棟10戸重ね建(1F)	2LDK 59.24㎡	16,800円～36,500円	ユニットバス
雲石団地(熊石雲石町217)	H5	2	1棟10戸重ね建(3F)	3LDK 70.99㎡	20,100円～42,900円	ユニットバス
雲石団地(熊石雲石町180-4)	H6	2	1棟10戸重ね建(1F・2F)	3LDK 73.44㎡	21,100円～48,600円	ユニットバス
雲石団地(熊石雲石町187)	H7	1	1棟10戸重ね建(1F)	2LDK 59.24㎡	17,200円～43,900円	ユニットバス
鳴神団地(熊石鳴神町215)	S61	1	1棟6戸重ね建(1F)	3LDK 62.19㎡	15,000円～35,300円	風呂場

※家賃は、入居者の収入により家賃欄の範囲内の金額で決まります。

※浴室欄に「風呂場」とある場合は、浴槽、風呂釜等は入居者が用意する住宅もあります。

□詳しくは、建設課管理係または熊石総合支所地域振興課までお問い合わせください。

□申し込みは、八雲地域、熊石地域ともに**1月15日(月)**までに、町営住宅入居用の所得証明書および住民票を添付し、町営住宅入居申込書及び個人情報の収集に関する同意書を提出してください。

入札(見積合わせ)結果 (11月16日～12月15日)1,000,000円以上 単位:(円)

工 事 名(委託業務名)	請負業者名	予定価格	契約金額	工 期
学童保育所整備改修工事実施設計業務	(株)三関建築設計事務所	2,138,400	1,944,000	12月11日
落部地区配水管布設替工事(第3工区)	シバタ設備機工	2,700,000	2,646,000	H30.2.28
相沼内川第2頭首工護岸改修工事	(有)小澤建設	14,040,000	12,636,000	H30.3.20
八雲町学校給食センター改築工事基本設計業務	(株)ドーコン	6,836,400	5,469,120	H30.3.20

EVENT 情報等

ハ雲を楽しもう!!

遊びに行くも〜



日本一長い!

100mの氷のすべり台

愛雪・友雪・親雪

フエスティバル

第31回

ハ雲さむいべや祭り

【会場】道立公園 噴火湾パノラマパーク

○前夜祭

【日時】2月3日(土) 午後5時〜8時

【内容】ハ雲高校吹奏楽局演奏会、バンド演奏、ミニ花火大会、パントマイムショー、ワックスキャンドル点灯 など

※氷のすべり台は、午後1時〜午後5時まで利用できます。

○本祭

【日時】2月4日(日) 午前10時〜午後3時

【内容】氷のすべり台、バナナボート「白熊号」、雪中駅伝大会、ビンゴ大会、餅まき、町民雪像、お楽しみゲーム大会、各種バザー など

※プログラムの内容は、変更になることもあります。

【その他】

・前夜祭と本祭の両日、会場とハ雲市街地を往復するシャトルバスを運行します。

・『前夜祭』『本祭』の詳しい内容、シャトルバスの運行時間は、新聞の折込チラシでお知らせします。

【申し込み・問い合わせ先】ハ雲さむいべや祭り実行委員会(公民館内) ☎0137-63-3131

ハ雲さむいべや祭りを

みんなで盛り上げよう

町民雪像を作る

団体募集

かっこいい雪像やおもしろい雪像など、家族や友達と雪像を作ってみませんか。
※参加賞を用意しています。

【作成期間】1月27日(土)〜2月3日(土)

午前10時〜午後9時

【場所】

噴火湾パノラマパーク パノラマ館正面

【参加費】 無料

1チーム2〜5人程度でご参加ください。

【申込方法】

公民館備え付けの申込用紙に記入のうえ、1月24日(水)までに提出してください。

【製作について】

・主催者で雪のブロックを用意します。

(幅90cm×奥90cm×高さ180cm程度)

・製作には必ず大人が同伴し、スコップなどの用具は各自で用意をお願いします。



木育の広場

「木であそぼう！」 参加者募集中！

身近にある木を使って遊んだり、イスやキーホルダー、カステネットなど自分の手で作ってみませんか？

ぜひ、親子やお友だちと一緒にご参加ください。なお、小学校2年生以下のお子さんは、保護者同伴でお願いいたします。

【日時】

2月10日(土)

午前10時～午後2時半

【会場】

シルバープラザ

ふれあいホール

【内容】

・遊び、体験コーナー
おもちゃ、パネル展示、も
ちつきなど
・手作りコーナー
イス、カステネット、キー
ホルダーなど

【対象】

幼児・小学生と保護者

【入場料】

無料(ただし、クラフトな
どは有料)

【申込方法】

手作りコーナーは当日申し
込みも可能です。(数量限定)

【主催】

八雲町地域教育力活性化
推進協議会

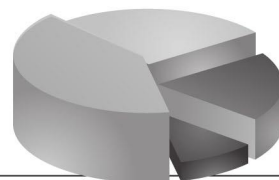
【後援】

八雲町・八雲町教育委員会
【申し込み・問い合わせ先】
社会教育課(公民館内)

☎0137-63-3131



町内活動団体 データベースの 公表について



●町内活動団体データ ベース作成の趣旨

町内では数多くの各種団体が活動し、さまざまな取り組みが行われています。各団体の情報を共有し、町民のまちづくり活動を支援するための一つの手段として、町内活動団体のデータベースを作成しました。

●データベースに登録可能な団体について

現在、町内で継続的に活動を行っている会、クラブ、サークル、チームなどの団体。ただし、一回限りのイベントを主催するために設けられた実行委員会などは除く。

【登録数】

153団体(12月4日現在)

●データベースの使用例

- (1) 町内で団体活動を行っている方
・他の団体の活動について参考にすることが出来ます。
・他の団体を知り、連携して活動することで活動の幅や範囲を広げられます。
- (2) 団体に入って活動したい方
・町内で活動している団体を把握することが出来ます。
・参加してみたい団体の連絡方法を確認できます。

●データベースの確認方法について

- (1) 冊子【詳細版】
閲覧用として、分野ごとに団体の詳細情報が掲載されています。冊子は次の施設に設置。(企画振興課、公民館、図書館、体育館、シルバープラザ、落部支所、熊石総合支所地域振興課、熊石教育事務所、ら・ふも)
- (2) 冊子【概要版】
配付用として分野ごとに団体の名称や連絡先、活動内容などが掲載されています。
- (1)の【詳細版】と同じ公共施設に設置。
- (3) ホームページ
町ホームページに分野、五十音順に索引可能なデータ

ベースを掲載します。
http://www.town.yakumo.lg.jp/modules/chosei/index.php?cat_id=92

●登録団体募集中！データ ベースへの登録方法

データベースに登録したい団体は、随時追加します。
「町内活動団体データベース登録申請書」を次の受付窓口まで提出ください。

【申請書設置及び受付窓口】

企画振興課、熊石総合支所
地域振興課、落部支所
※町ホームページからも申請書をダウンロードすることができます。

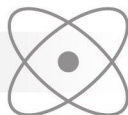
●留意事項

- (1) データベースに掲載されている情報は平成29年12月4日現在のものです。
- (2) 情報の利用にあたっては、利用者各自の責任において利用してください。
- (3) 電話で団体に連絡する際は、時間帯等、団体先に迷惑がかからないよう配慮願います。

【問い合わせ先】

企画振興課協働推進係

☎0137-62-2300



長万部

12月下旬オープン予定
長万部町営スキー場

無料ロープトウがありファミリーで楽しめるスキー場です！お帰りの際は「長万部温泉郷」でゆったりおくつろぎください！

【リフト(ロープトウ)運行時間】

- ・火～金曜日 …午後5時～午後9時
 - ・土、日曜日、祝日 …午前9時～午後9時
- ※月曜日は運休しますので、ご了承ください。

【温泉日帰り入浴料金】約500円

【問い合わせ先】長万部町教育委員会 ☎01377-2-2748

今 金

大好評発売中！
今金産米こだわりの地酒

今金生まれの酒造好適米「吟風」を精米歩合55%まで研磨し、「後志利別川」伏流水、倶知安町「二世古酒造」最上級の酵母で寒中ゆっくり醸造したこだわりの一品。

- ・「純米吟醸酒 今金」
 - ・「特別本醸造酒 万太郎」
 - ・「特別本醸造酒 今金彗星16度」
- 各720ml・1.8ℓ

【販売先】今金町内の各酒販店

【問い合わせ先】

今金地酒の会(Aコープいまかね店) ☎0137-82-0851

せたな

北檜山区

冬期間は3月まで月1回の特別開催
ふれあい市場

【特別開催予定(月1回)】・初場所/1月20日(土)・如月場所/2月17日(土)・弥生場所/3月17日(土)

【場所・時間】ふれあい市場(温泉ホテルきたひやま横)、午後1時40分～2時10分まで

【問い合わせ先】せたな町役場まちづくり推進課 ☎0137-84-5111

瀬 棚 区

公営温泉浴場 やすらぎ館

弱アルカリ性温泉で、冷え性、神経痛、火傷などに効き目があります。美肌効果もある成分も含まれているそうです。

【場所】瀬棚区本町(旧国鉄瀬棚駅跡地)

【営業時間】午前10時～午後9時まで ※第1・3月曜日定休

【入浴料】大人400円、中人140円、小人70円

【問い合わせ先】やすらぎ館 ☎0137-87-3841

大 成 区

10人以上でカラオケ無料
あわび山荘

日頃のご愛顧に感謝をこめて「忘・新年会特別プラン」をご用意。温泉に入りのんびり気分で大宴会！身も心もリフレッシュしませんか？

【場所】せたな町大成区貝取潤388番地

【2食付き宿泊料(税込)】大人8,500円、小学生6,590円、幼児1,800円(寝具のご利用のみ)

【問い合わせ先】国民宿舎あわび山荘 ☎01398-4-5522

町長との懇談会

いつでも

OK



町長と話したい、町長の考えを聞いてみたいと思っている町民の方との懇談会を開催しています。

【人数】5名以上(団体、個人は問いません)

【懇談時間】概ね1時間程度

◎希望の開催日時と会場を事前にお知らせください(こちらから伺います)。随時受け付けしています。

※日程は町長の公務日程と調整させていただきます。

【申込先】

企画振興課協働推進係

☎0137-62-2300

地域振興課まちづくり推進係

☎01398-2-3111

官民協働発行
行政サービスの町民向け案内冊子

八雲町くらしの
便利帳発行！

八雲町では、ご協賛いただきました多くの町内外事業者様の広告掲載料により「八雲町くらしの便利帳」を株式会社サイネックスとの官民共同事業により発行します。

くらしの便利帳には、生活に必要な行政情報、八雲町の歴史、文化、観光、医療、防災対策などが記載されていますので、日々の暮らしにご活用ください。

【配布期間】1月上旬～下旬

株式会社サイネックス等が順次、区域ごとに配布を行います。

【問い合わせ先】

・配布に関して
株式会社サイネックス
札幌支店

☎011-737-7167

・くらしの便利帳について
企画振興課協働推進係
☎0137-62-2300





だれでも安心して暮らせる地域づくりを！

熊石中学校 認知症サポーター養成講座

10月31日、熊石中学校で総合学習の一環として認知症サポーター養成講座が行われ、生徒や教員ら約20名が認知症について知るとともに、地域で支え合うことの大切さを学びました。はじめに熊石地域包括支援センターの職員から認知症についての講話が行われた後、職員と「熊石介護者と共に歩む会」の会員によるロールプレイが行われ、現実起こった場面を想定して、認知症の方との接し方などについて学びました。生徒からは「認知症の方が近くにいたら優しく相手の気持ちを考え接したい」と話していました。



手づくりの学芸会で、きずな深める！

地域パワー全開!泊川学芸会

12月10日、閉校した旧泊川小学校を会場に「泊川学芸会」が開催され、地域住民など約100人が楽しいひとときを過ごしました。今春の小中学校の統廃合のあと、地域全体を盛り上げようと泊川太鼓の会が中心となって、毎年11月に旧泊川小学校の行事として行われていた学芸会を地域の学芸会として開催しました。はじめに泊川伝統の「泊川豊漁太鼓」がオープニングを飾り、続いて幼児によるソーラン踊りや高校生によるダンス、旧泊川小学校で活動している相沼空手少年団の型披露のほか、町内会有志による踊りやカラオケのど自慢大会などバラエティに富んだ演目が披露されました。



大学の知と芸術を通じた交流の場づくり！

くまいしオータニフェスト

12月2日、地域内外の交流の場づくりを目的に、関内町内会が中心となり、ふれあいサロン活動の拡大版として、札幌大谷大学の協力のもと、「くまいしオータニフェスト」が旧関内小学校で開催され、町内外の来場者約100人が芸術に触れた一日を過ごしました。会場ではフリーマーケット、大学生による熊石地域の現地調査報告会、同大学音楽科黒山映准教授によるピアノ演奏の披露、美術学科島名毅講師による地域とデザインに関する講演会が行われました。



おいしいおそばに なあれ！

浜松小学校そばうち体験教室

12月1日、浜松小学校で、八雲そば研究会会員を講師に毎年恒例のそばうち体験教室が行われました。平成19年からこの教室が始まり、八雲そば研究会のボランティアに支えられ、今年で10年目を迎えました。

そばうち教室では、講師の指導のもと、そば粉に水をまわしたり、こねたりと粉の感触を楽しみながら楽しくそばうちを学びました。最後には、講師がうったそばを、みんなでおいしく食べ、自分のうったそばは家に持ち帰り、上達具合を確かめながら家族と共に楽しみました。



ご当地グルメ、二海カレーの可能性を広げる！ ホワイトカレーアレンジレシピコンテスト

11月25日、(一社)八雲観光物産協会が平成25年度から実施する「うめえ〜べや二海八雲キャンペーン」で町内の飲食店が協力して開発したご当地カレー「二海カレー」をさらに盛り上げようと同協会主催でホワイトカレーアレンジレシピコンテストの最終審査会がはぴあ八雲で行われました。最終審査には、21点の応募があった中「ホワイトカレーのパングラタン」「八雲カレークリームコロッケ」「華麗なるカレーのホイル焼き」の3点が残し、同協会の役員、町長など来賓のほか町民が試食し投票が行われました。優勝はパングラタンで、優勝レシピを含め、応募があったレシピについて町、同協会ホームページなどで公開されています。



噂の放牧と自給飼料のブランド牛！ 「北里大学と北里八雲牛」 シンポジウム・試食会

12月1日、北里大学獣医学部附属フィールドサイエンスセンター八雲牧場（上八雲地区）で生まれたブランド牛「北里八雲牛」の魅力を知ってほしいと、同大学・町・生産者などで作る北里八雲牛普及推進協議会が主体となり、PRイベントが開催されました。北里八雲牛は、放牧と自給飼料、牛の暮らしにも優しいアニマルウェルフェアにこだわった生産が行われています。肉は、白いサシが霜降り状態でみられる黒毛和牛とは一線を画し、赤身中心で健康志向の方に人気で、現在では、年間60頭しか生産されておらず、限られた販売となっています。イベントでは、北里大学の教授らが北里八雲牛の生産方法や栄養面などの魅力について講演した後、試食会では、ステーキやしゃぶしゃぶ、ハンバーグなどが来場者に振る舞われ、その味を堪能しました。



八雲生まれのNew sports！ 第18回 全道スポンジテニス大会

12月10日、八雲町総合体育館にて八雲町教育委員会が主催の全道スポンジテニス大会が遠くは室蘭市など町内外から32人の愛好家が集まり開催されました。スポンジテニスとは、平成8年に八雲で誕生したファミリースポーツで、屋内でバドミントンのコートを利用して始めての方でも気軽に楽しめるスポーツです。ルールは普通のテニスと同様で、テニスボールはスポンジでできています。試合は、ダブルスのトーナメント形式で行われました。今日が初めてという参加者は周りの選手に教えてもらったり、また、ベテランの選手は巧みな鋭いスマッシュを決めるなど、それぞれのレベルで試合を楽しんでいました。



よい子のところにはサンタクロースがやってくる！ クリスマスおゆうぎかい〜あかしや保育園

12月16日、あかしや保育（落部）でクリスマスおゆうぎかいが開催され、地域の人らが集まり、園児のお遊戯を楽しみました。園児たちは手作りの衣装などを着て、演奏、踊り、ミュージカル風演劇などを元気に発表しました。観覧に訪れていた方は「今年も元気よく発表していました。毎年来るのが楽しみです」と語り、園児の発表を楽しみました。また、最後にはサンタクロースが登場し、園児らは喜びの笑みと声をあげていました。



くらしの 情報 INFORMATION

町の花
ひまわり



お知らせ

町への寄附

○小川藤芳さん(春日)
山林2筆 5,734㎡

日曜・休日当番医

○八雲総合病院
1月1日、2日、3日、7日、
8日、14日、21日、28日
2月4日、11日
☎0137-63-2185

献血車ひまわり号

・八雲総合病院
1月25日(木)
午後1時30分～4時30分

相談

函館弁護士会による 無料法律相談

1月12日(金)、26日(金)
午後1時～4時(相談30分)
午後3時までに新たな受け
付けがない場合は終了する場
合があります。

※予約制・先着順

【会場】はぴあ八雲

【問い合わせ先】

函館弁護士会

☎0138-41-0232

障がいのある方の就労
などについての巡回相
談を実施します

道南しやうがい者就業・生
活支援センター「すてつぷ」
では、障がいをお持ちの方が
職業生活における自立を図る
ために必要なサポートを行っ
ています。巡回相談を行いま
すので、お気軽にお越しくだ
さい(予約優先)。

※仕事のあつせんはしていま
せん。

【日時】

2月8日(木)

午後1時30分～3時30分

【場所】共生サロン

八雲シンフォニー

【対象者】

・障がいをお持ちの方(手帳
をお持ちでない方を含む)

・障がいをお持ちの方を雇用
している、または、雇用予
定のある企業

・就労支援事業所、学校関係
者など

【予約】2月7日(水)

午後5時15分まで

【問い合わせ先】

保健福祉課障がい者福祉係

(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

八雲町本部 147-2

★(0137)62-2804

募 集

国立北海道障害者職業
能力開発校平成30年度
入校生の募集について

砂川市にある「国立北海道
障害者職業能力開発校」に
は、総合ビジネス科、建築デ
ザイン科、プログラム設計
科、CAD機械科、総合実務
科があり、これらの平成30年
4月からの入校生の募集をし
ています。応募条件・選考方
法・入校経費・在校中の特
典・寄宿舎などの詳しい内容
は、開発校またはハローワー
クまでお問い合わせくださ
い。

【受付期限】

1月20日(土)まで

【問い合わせ先】

国立北海道障害者

職業能力開発校

〒073-0115

砂川市焼山60番地

☎0125-52-2774

相木クリーニング店

シミ抜きおまかせください
洗濯に手作り天然薬用洗剤を使用
各コース特殊加工詳しくはホームページで
数少ない上級クリーニング技術者のみお店

八雲町落部130
Tel 67-2454
http://aiki929.jp

〈広告〉



ご供養の心によりそう

あおい セレモニー

- ・病院、各施設からの直接安置等、ご相談下さい
- ・町外からの搬送もお引き受けいたします
- ・自宅や寺院・会館を利用したの葬儀全てお任せ下さい

〒049-3102 北海道二海郡八雲町東町247-1
電話 0137-64-2855 FAX 0137-66-5015

〈広告〉

新規・解体撤去・
リフォーム追加彫刻…
墓石のことなら
ご相談ください！

冬期間の除雪・排雪を承ります。

高橋石材工業株式会社

〒049-3122 北海道二海郡八雲町花浦78
TEL(0137)62-2960 FAX(0137)63-2266

お任せ下さい!!



八雲町からのお知らせ

◎臨時職員を募集します

町では、次により臨時職員を募集します。次の場所に備え付けの申込用紙に写真を貼付のうえ必要事項を記入（自筆）し、公共職業安定所の紹介状を添えて、総務課人事厚生係へ提出してください。

■共通事項

【申込用紙取得場所】

総務課人事厚生係、熊石総合支所、落部支所、熊石総合支所相沼泊川出張所または函館公共職業安定所八雲出張所

【申込期限】

1月31日（水）

午後5時15分まで

※郵送の場合は必着

【試験日予定日】

2月13日（火）

※集合時間は別途通知

《一般事務職員》

【募集人員】 各1名

【応募資格】

- ・普通自動車運転免許を有し、八雲町内から通勤可能な65歳未満の方
- ・パソコンのワード、エクセル等の基本操作ができる方

【添付書類】

自動車運転免許証の写し

【業務内容】 一般事務

【勤務場所】

- ・商工観光労政課
- ・シルバープラザ
- ・相沼泊川出張所

【雇用期間】

4月1日～9月30日

※勤務成績により更新あり、最長5年

【勤務日】 月～金曜日

【勤務時間】 午前8時30分～午後5時15分

【賃金】 月額6,500円

【特別賃金】 96日

※初年度は減額になります。

【保険等】

健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険

【採用方法】

書類選考、面接試験、適性試験

【問い合わせ先】

総務課人事厚生係

☎0137-62-2111

《土木作業員》

【募集人員】 1名

【応募資格】

- ・大型自動車運転免許および大型特殊自動車運転免許を有し車両系建設機械運転技能講習を修了した方で、八雲町内から通勤可能な65歳未満の方

雲町内から通勤可能な65歳未満の方

※刈払機取扱作業従事者安全衛生教育講習および伐木等業務（大径木）安全衛生特別教育講習を受講している方が望ましい

【添付書類】

- ・大型、大型特殊自動車運転免許証の写し
- ・車両系建設機械運転技能講習修了証の写し
- ・刈払機取扱作業従事者安全衛生教育講習および伐木等業務（大径木）安全衛生特別教育講習を受講済みの方は修了証の写し

【業務内容】

土木作業、町道等除排雪作業および車両運転業務など

【勤務場所】 熊石総合支所

【雇用期間】

4月1日～9月30日

（勤務成績により更新あり）

【勤務日】 月～金曜日

【勤務時間】 午前7時30分～午後4時15分

※町道などの除排雪作業時は変則勤務となります。

【賃金】 月額10,200円

【特別賃金】 96日

※初年度は減額になります。

【保険等】

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

【採用方法】

書類選考、面接試験など

【問い合わせ先】

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

☎0137-62-2111

《落部町民センター 管理人》

【募集人員】 1名

【応募資格】

八雲町内から通勤可能な65歳未満の方

【業務内容】

落部町民センター管理業務

【勤務場所】

落部町民センター

【採用方法】

書類選考、面接試験など

【問い合わせ先】

地域振興課建設管理係

☎01398-2-3111

法務局からのお知らせ

「かんたん
証明書請求」が
便利でお得です！



会社・法人や不動産の登記事項証明書の請求は、インターネットによる「かんたん証明書請求」が便利でお得です！

自宅や会社からインターネットを使用して登記事項証明書を請求することが出来ます。

料金も法務局の窓口で請求するより最大で120円安くなります。

詳しくは、「登記ねっと」で検索、もしくは、先までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

函館地方法務局登記部門
☎0138-23-9530

《介護支援専門員》

【募集人員】 1名

【応募資格】

・普通自動車運転免許を有している65歳未満の方（八雲町外の方も可）

・介護支援専門員の資格を有し、資格更新している方

【添付書類】

・自動車運転免許証の写し
・介護支援専門員証の写し

【業務内容】

居宅介護支援サービス計画作成、サービス提供および認定調査業務など

【勤務場所】

熊石居宅介護支援事業所
（熊石総合支所内）

【雇用期間】

4月1日～9月30日
（勤務成績により更新あり）

【勤務日】

月～金曜日
【勤務時間】 午前8時30分～午後5時15分

【賃金】

月額8,300円
【特別賃金】 96円

【保険等】

※初年度は減額になります。
健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険

【採用方法】

書類選考、面接試験など

【問い合わせ先】

住民サービス課包括支援係
☎01398-2-3111

《訪問介護員》

【募集人員】 1名

【応募資格】

・普通自動車運転免許を有し八雲町内から通勤可能な65歳未満の方

・介護福祉士または介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）以上の資格を有している方

【勤務場所】

シルバープラザ
【雇用期間】 4月1日～平成31年3月31日

※勤務成績により更新あり

【勤務日】

月～金曜日
【勤務時間】 午前9時～午後4時

【添付書類】

・自動車運転免許証の写し
・介護福祉士登録証の写し、介護職員初任者研修修了証（または旧ホームヘルパー講習修了証明書）の写し

【業務内容】

家庭を戸別訪問し家事援助や身体介護など

【賃金】

月額140,400円
（勤務年数により昇給あり）

【特別賃金】

4・4月分
※初年度は減額になります。

【保険等】

健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険

【採用方法】

書類選考、面接試験など

【問い合わせ先】
保健福祉課高齢者福祉係
（シルバープラザ内）
☎0137-64-2111

《パート訪問介護員》

【募集人員】 2名

【応募資格】

・普通自動車運転免許を有し八雲町内から通勤可能な65歳未満の方

・介護福祉士または介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）以上の資格を有している方

【勤務場所】

シルバープラザ
【雇用期間】 4月1日～平成31年3月31日

※勤務成績により更新あり

【勤務日】

月～金曜日
【勤務時間】 午前9時～午後4時までの間で指定された時間

【添付書類】

・自動車運転免許証の写し
・介護福祉士登録証の写し、介護職員初任者研修修了証（または旧ホームヘルパー講習修了証明書）の写し

【業務内容】

家庭を戸別訪問し家事援助や身体介護など

【賃金】

時給1,060円
【保険等】 労災保険に加入

【採用方法】

書類選考、面接試験など

【問い合わせ先】

保健福祉課高齢者福祉係
（シルバープラザ内）
☎0137-64-2111

《梅村庭園管理人》

【募集人員】 1名

【応募資格】

・八雲町内から通勤可能な65歳未満の方

・庭園内の草取りや園路の清掃、梅雲亭の清掃や入館者の対応

【業務内容】

4、11、12月に通年雇用の臨時管理人が休むときの代替勤務

【雇用期間】

4月1日～12月31日
※勤務成績により更新あり

【勤務日】

4月1日～30日、11月1日～12月31日の日曜日

【採用方法】

書類選考、面接試験など

【問い合わせ先】

総合体育館
☎0137-62-2141

《体育施設公務補》

【募集人員】 1名

【応募資格】

・5月1日～10月31日までの日曜日と国民の祝日

・午前8時45分～午後5時15分

【賃金】

月額6,750円
【保険等】 労災保険に加入

【採用方法】

書類選考、面接試験など

【問い合わせ先】

社会教育課文化財係
☎0137-63-3131

【勤務場所】

八雲町内から通勤可能な65歳未満の方

【雇用期間】

4月1日～平成31年3月31日

【勤務日】

火～日曜日
※勤務成績により更新あり

【業務内容】

総合体育館などの清掃業務

【賃金】

時給930円
【保険等】 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険

【採用方法】

書類選考、面接試験など

《学校パート公務補》

【募集人員】 1名

【応募資格】

普通自動車運転免許を有し
八雲町内から通勤可能な65歳
未満の方

【勤務場所】 野田生小学校

【雇用期間】

4月1日～

平成31年3月31日

※勤務成績により更新あり

【勤務日】 月～金曜日

【勤務時間】

週28時間以内で学校長の指
示する時間

【添付書類】

自動車運転免許証の写し

【業務内容】

学校内外の清掃および営繕
業務など

【賃金】 時給930円

【保険等】 健康保険・厚生年
金・雇用保険・労災保険

【採用方法】

書類選考、面接試験など

【問い合わせ先】

教育委員会学校教育課

☎0137-63-3131

八雲総合病院からの お知らせ

◎職員を募集します

八雲総合病院では、次のと
おり職員を募集します。次の
場所に備え付けの申込書に必
要事項を記入し、必要となる
添付書類を同封のうえ、写真
を貼って八雲総合病院庶務課
庶務係まで提出してください。
また、申込書上部の「八
雲町職員（採用申込書）」の
（ ）内に、職種を記載して
ください。

※申込書は、町のホームペー
ジからもダウンロードでき
ます。

【申込用紙取得場所】

総合病院庶務課庶務係、役
場総務課人事厚生係、落部支
所、熊石総合支所、相沼泊川
出張所または函館公共職業安
定所八雲出張所

【受験資格】

職種毎に記載のとおり。た
だし、次のいずれかに該当す
る方は受験資格がありません。
ん。

○日本国籍を有しない方
○地方公務員法第16条いづれ
かに該当する方

《臨床検査技師》

【募集人員】 1名

【勤務場所】 八雲総合病院

【採用予定日】

平成30年4月1日

【待遇】

八雲町一般職員の給与に関
する条例及び職員の勤務時
間、休暇に関する条例による。

【受験資格】

平成30年4月1日時点で40
才未満の方であり、臨床検
査技師免許を取得されている
方または、平成29年度中に取
得予定の方

【試験内容】

書類選考、面接試験

【試験予定日】

書類選考のうえ、別途通知
します。

【添付書類】

臨床検査技師免許証の写し
または、卒業（見込）証明書
（卒業見込みの方は成績証明
書も添付してください）

【申込期限】

1月19日（金）必着
午後5時15分（平日のみ）

【問い合わせ先】

八雲総合病院庶務課庶務係
☎0137-63-2185

＜広告＞

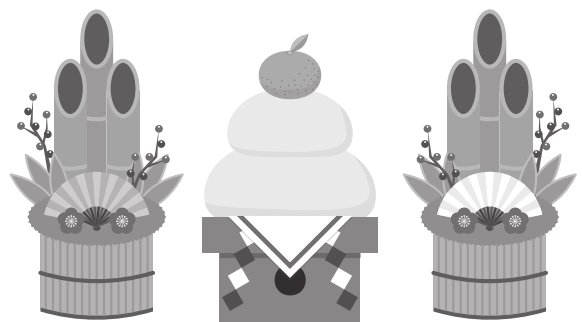
司法書士・行政書士
やまびこ事務所

●登記 ●相続 ●遺言 ●後見 ●許認可 ●債務整理など

お気軽にご相談ください

0137-63-2917

司法書士・行政書士 青沼千鶴 [行政相談委員]
八雲町本町87番地2F（ふたばさん2階）



シニア向け お仕事説明会 inやくも

セブーン・イレブン・
ジャパンでは、高齢者の
社会参加および雇用促進
を目的として、お仕事説
明会inやくもを開催しま
す。これは、町とセブ
ン・イレブン・ジャパンの
高齢者等の地域見守り活
動に関する協定に基づく
事業です。

【日時】

2月1日（木）

午前10時～11時30分

【場所】 はぴあ八雲

コミセンホール

【対象者】

概ね60歳以上で八雲町
内のセブーン・イレブン各
店舗で働きたい方

【入場料】 無料

【定員】 20名

【申込方法】

1月9日（火）～31日
（水）まで、商工観光労政課
へ電話でお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】

商工観光労政課

☎0137-62-2116

知って
おきたい

みんなの年金ガイド

新成人の皆さまへ 国民年金に加入しましょう！

今月の年金相談

1月18日(木)

10:30～12:00

13:00～15:30

完全予約制

1月11日(木)までにお申し込みください。
次回は2月15日(木)です。

第1・2会議室

○国民年金に加入しましょう！

日本国内に居住している20歳以上60歳未満の方は、国民年金の被保険者となります。20歳になれば、一部の人々(※)を除き、国民年金第1号の加入手続きをすることが必要です。

※厚生年金保険加入者や共済組合加入者、またはその配偶者に扶養されている人

○まず何をすればよいのか？

- ①「国民年金被保険者資格取得届書」を提出します

20歳の誕生月の前月に日本年金機構から送られる「国民年金被保険者資格取得届書」に必要事項を明記し、八雲町役場または各支所、函館年金事務所に提出してください。

- ②「年金手帳」が届きます

保険料納付の確認や将来年金を受け取る際に必要です。また、就職の際に勤務先へ提出することもあります。大切に保管してください。(厚生年金保険の被保険者だった方、共済組合に加入していた方、障害・遺族年金を受給している方(していた方)には送られません)

- ③「国民年金保険料納付書」が届きます

納付書で保険料を納めてください。(ご自身の生年月日の前日が含まれる月の分からの保険料)保険料は金融機関のほか、コンビニエンスストアでの納付、電子納付もできます。また、口座振替やクレジット納付も可能です。

○保険料を納めることが難しい時は……

保険料を納めることが経済的に難しいときは、「学生納付特例制度」か「納付免除・納付猶予制度」の手続きを行いましょう。八雲町役場または各支所、函館年金事務所にて受け付けています。

- ①「学生納付特例制度」

学生は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予されます。

- ②納付免除・納付猶予制度

ご本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定以下の場合や失業などの理由がある場合、申請により保険料の納付が全額免除または一部免除となります。

また、学生を除く50歳未満の方で、ご本人、配偶者それぞれの前年などの所得が一定額以下の場合に、申請により国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

● 詳しくは、お近くの「年金事務所」へおたずねください ●

◆問い合わせ先	請求手続きや届け出など	ねんきんダイヤル	☎0570-05-1165
函館年金事務所	・ 加入手続きや納入相談など(国民年金課) ・ 障害年金の請求手続きなど(お客様相談室)		☎0138-82-8002 ※アナウンスに従いおかけください。
役場窓口	住民生活課社会係(窓口5番) 熊石総合支所住民サービス課		☎0137-62-2112 ☎01398-2-3111

番号のかけ間違いにご注意ください

年金相談は完全予約制です。ご希望の方は、住民生活課社会係までご連絡願います。

みんなの公民館

英語で遊ぼう小学生

～八雲地域と熊石地域で開催します～

カナダから八雲町に來ているアシュリー先生、アメリカから來ているダンカン先生と一緒に、英語を使ったゲームや工作などを通して楽しい時間を過ごしましょう！

○共通事項

【対象】小学1年生～6年生
【参加費】100円

○八雲地域

【日時】1月12日(金) 午前10時～11時30分
【場所】八雲町民センター(大集会室)
【申込締切】1月9日(火)

○熊石地域

【日時】1月17日(水) 午前10時～11時30分
【場所】ふれあい交流センターくまいし館
(集会室)

【申込締切】1月12日(金)
【申し込み先】熊石教育事務所

☎01398-

2-3111



ユーラップ川自然体験学習会④ オオワシ・オジロワシの観察会

参加者募集

八雲町ではユーラップ川に飛來している天然記念物オオワシ・オジロワシを観察できます。冬の思い出に八雲の自然に触れてみませんか？

【日時】1月14日(日) 午前8時45分～正午
公民館集合・解散

【会場】立栄橋、清流建岩橋、大富橋ほか
【対象】小学1年生以上
(3年生以下は保護者同伴とする)

【定員】15名
【参加費(受講料・保険料)】子ども200円・大人300円

【申込方法】参加申込書と参加費を公民館へお持ちください。電話の場合は、後日、参加費を公民館へお持ちください。

【申込期限】1月10日(水)
※締切日以降のキャンセルは保険料100円を除く参加費を返金します。

【服装】スキューエアなどの暖かい服装、帽子、手袋、長ぐつ

※雪上を200mほど歩きます。防寒対策の徹底をお願いします。

【服装】筆記用具、双眼鏡(ご家庭にある方)、温かい飲み物、カイロ

【主催】八雲町教育委員会



◆申し込み・問い合わせ先 社会教育課(八雲町公民館内) ☎0137-63-3131

生涯学習パソコン講座

八雲地域、落部地域でも大人気だった子どもプログラミング講座が、いよいよ熊石地域でも開講です。受講希望の方は、1月5日(金)までに熊石教育事務所(☎01398-2-3111)へお申し込みください。

内容 および 日程	コース名	内 容	日 程	受講料
	子ども プログラミング 講座	自分でプログラムを組んで、シューティングゲームなどのパソコンゲームづくりに挑戦します。作ったゲームを持って帰りたい場合は、USBメモリを持ててください。(小学4年生～中学生対象)	1月11日(木) 午前9時～午後4時 ※昼休憩はお弁当を持参して 会場で食べてもよいです。	400円

IT町民サポートセンター

毎月第2、第4木曜日は町民ITサポートセンターの日です。町民のパソコンのトラブルやお悩みに無料で相談に応じます。パソコンの持ち込みや電話での相談も受け付けますのでお気軽にご利用ください。

内容 および 日程	日 程	会場・電話番号	時 間 帯
	1月11日(木)	八雲町公民館2階 パソコン室 ☎0137-63-3131(内線304)	午後7時～9時
	1月25日(木)	はぴあ八雲1階 情報交流室 ☎0137-68-2228(内線12)	

図書館に行こう！

— ふらり1冊、情報ステーション —

図書館だより



平成29年度読書感想文・感想画コンクール表彰式
11月28日(火)

- 八雲町立図書館 ☎0137-62-2507
【開館時間】 午前10時～※午後6時
※水曜日は午後8時 日曜日は午後5時
【休館日】 月曜日、祝日、年末年始
- 熊石総合支所図書室 ☎01398-2-3111
【開館時間】 午前8時30分～午後5時15分
【休館日】 土・日曜日、祝日、年末年始

本の返却は、どちらでも受付します

◎子ども向け行事

《おはなしのへや》

・おはなしひろば

「絵本・紙芝居の読み聞かせ」

・1月10日(水)

午後4時～4時30分

・1月26日(金)

午前11時～11時30分

《集會室》

・おたのしみこうさく会

1月13日(土) 午後2時

「マリオネット」

・おたのしみどうわの日

1月20日(土) 午後2時

「童話サークルぴいたあ★ば」による本の読み聞かせやゲームを行います。

◎映画会(視聴覚ホール)

・児童向け

1月13日(土) 午後1時

・大人向け

1月27日(土) 午後2時

◎ブックスタート

9ヶ月の赤ちゃんに絵本を手渡します。

◆八雲地域

1月23日(火)
午前9時30分

(9ヶ月相談)

【場所】シルバープラザ

エントランスホールの催し

■「八雲篆刻倶楽部篆刻展示」

【期間】1月21日(日)～28日(日)

図書館一口メモ

読書感想文・感想画作品集 2017「光陰第51号」発行のお知らせ

平成29年度読書感想文・感想画コンクールの各賞が決定し、作品集『光陰第51号』を発行しました。図書館にて閲覧および貸出をしていますので、ぜひご覧ください。

◎臨時開館のお知らせ

次のとおり、臨時開館を行います。

・1月8日(月・祝)

・1月15日(月)

開館時間は

午前10時～午後5時まで



◎年末年始休館のお知らせ

12月29日(金)～1月5日(金)まで、年末年始のため休館します。

休館中の本のご返却は、玄関横にあります返却ポストをご利用ください。

今月の新刊本

櫂を我が手に

蓮見恭子

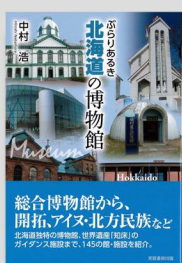


悲運のエリートランナー・朱里が挑むのは、女子の大学駅伝部監督。経験や才能、個性バラバラの選手たちを、指導経験のない彼女は導くことができるのか？スポーツ小説の名手が大学女子駅伝の世界をリアルに描いた青春小説。

今月のオススメ本

ぶらりあるき
北海道の博物館

中村 浩



余市町歴史民俗資料館、アイヌ民族博物館、オホーツク流水館、旭山動物園…。総合博物館から、開拓、アイヌ・北方民族など北海道独特の博物館、世界遺産「知床」のガイド施設まで、北海道の145の館・施設を紹介する。

◎毎週入る新刊図書は、図書館ホームページ「新刊案内」をご覧ください。また、パソコン・スマートフォンを通じて町立図書館の蔵書を検索・予約することができます。

◎「やくも朗読サークル」の方々が「広報やくも」、北海道新聞のコラム「卓上四季」、女性投稿欄「いずみ」を吹き込みした「朗読CD」を貸し出しています。ご利用ください。

スポーツをしよう!

スポーツだより



キンボール交流大会
(昨年度の様子)
2017/01/29

【各事業の申し込みは総合体育館まで】

■八雲町総合体育館 ☎0137-62-2141

【開館時間】 午前9時30分～午後9時

※日曜日・祝日は午後5時まで

【休館日】 月曜日、年末年始

■熊石教育事務所 ☎01398-2-3111

☆スポーツ行事の予定

〔総合体育館〕

◎インドアソフトテニス

交流大会

1月8日(月・祝)

午前9時30分

◎第29回道南選抜中学生

女子バレーボール八雲大会

1月21日(日)

午前9時

◎八雲町混合

バドミントン大会

2月11日(日)

午前9時

☆ひらたないスキー場

◎1月10日(水)

オープン予定!

【営業時間】 午後5時～9時

※詳細は熊石地域防災行政無線でお知らせします。

☆教育委員会主催事業

◎第4回

キンボール交流大会

【日時】 1月28日(日)

午前9時30分

【場所】 総合体育館

【対象】 小学3年生以上

【競技部門】

小学生の部、中学生の部、

高校生以上の部

【保険料】 20円

【申込締切】 1月19日(金)

☆スキー協会主催事業

○冬休みジュニアスキー教室

1月6日(土)～8日(月)

○第1回ジュニアポール教室

1月13日(土)(午後)

○第1回ジュニア講習

(午前)・検定(午後)

○第68回町民体育大会

スキー大会

○第1回夜間スキー講習

1月20日(土)

○第16回ホタテ兼第1回(株)八

雲TMRセンターカップ

ジャイアントスラローム大会

1月28日(日)

○第2回夜間スキー講習

1月31日(水)

○第21回東陽建設カップ

スキー大会

2月1日(木)

2月11日(日)

町営スキー場の

営業時間の訂正

について

広報やくも12月号に誤りがありました。
深くお詫び申し上げます。
【正】 3月1日(木)～11日(日)
・平日 午後5時～9時
・土日 午前10時～午後9時
※リフトの運行は午後8時45分で終了。

2018年は北海道150年



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.



新生児に 北海道日本ハムファイターズから 記念ボールを贈呈

2018年は北海道日本ハムファイターズが誕生して15年目です。北海道150年の節目に誕生したことをお祝いし、北海道150年ロゴマークと大谷翔平投手のサインをデザインした野球ボールを模った記念ボール(幼児向けポリウレタン製)を贈呈します。

【対象】

北海道内で2018年に誕生した新生児で、北海道内市区町村の戸籍担当窓口で出生届を提出した方(道外居住者で道内で出産した場合も対象)

【贈呈期間】 1月1日～2019年1月31日

【問い合わせ先】

- ・贈呈事業について 北海道日本ハムファイターズ ☎011-857-3939
- ・出生届、配布について 住民生活課戸籍住民係 ☎0137-62-2112

世帯と人口

前月対比

■ 男	8,285人(+ 1人)
■ 女	8,704人(- 14人)
■ 合計	16,989人(- 13人)
■ 世帯	8,568戸(- 5戸)

11月末日現在住民基本台帳調べ

平成29年11月21日から
平成29年12月10日まで

戸籍の窓

健康メモ

《八雲地域》

内 容	日 程		受付時間	会 場
	1 月	2 月		
健康相談	12日(金)		13:30	落部町民センター

※シルバープラザでは健康相談を随時行っています。ご来館やお電話等、お気軽にご相談ください。

◆乳幼児・母子関係	3ヵ月健診	17日(水)	15日(木)	12:30	シルバープラザ
	6ヵ月相談	23日(火)	20日(火)	9:30	
	9ヵ月・乳児相談	23日(火)	20日(火)	9:30	
	1歳児相談	10日(水)	14日(水)	9:30	
	1歳6ヵ月健診	25日(木)	1日(木)	12:30	
	3歳児健診	17日(水)	15日(木)	13:15	
	5歳児健診	25日(木)	1日(木)	13:15	
	歯科検診・フッ素塗布		14日(水)	13:45	
	ほっとママの会	12日(金)	2日(金)	10:00	
	母親学級		2日(金)	10:00	

◆予防接種	B C G・水痘 MR(麻疹・風疹)	9日(火)	6日(火)	15:30	シルバープラザ
	B型肝炎・ヒブ・ 肺炎球菌・ 四種混合 (又はポリオのみ)	10日(水) 24日(水)	7日(水) 21日(水)	13:00	
	日本脳炎	23日(火) 5日(金)	20日(火) 2日(金)	15:30	シルバープラザ 八雲ユラップ医院

★日本脳炎予防接種の詳細については、個別案内通知にてご確認ください。

※ポリオワクチンの予防接種については、予約が必要です。接種を希望する場合は、接種日の2週間前までに保健福祉課までご連絡ください。

※健診や予防接種の際、お子さんやご家族の方に発熱や下痢、ひどい咳等、体調不良の場合は事前にご相談ください。

【問い合わせ先】保健福祉課(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

精神保健専門相談		8日(木)	13:30	八雲保健所
----------	--	-------	-------	-------

※精神保健相談は予約が必要です。希望する方は、実施日の1週間前までに八雲保健所までご連絡ください。

【問い合わせ先】八雲保健所 ☎0137-63-2168

《熊石地域》

内 容	日 程		受付時間	会 場
	1 月	2 月		
四種混合		8日(木)	13:00	熊石国保病院
日本脳炎		8日(木)		

※1月の予防接種は12月28日に変更になりました。

【問い合わせ先】熊石総合支所住民サービス課

☎01398-2-3111

◆乳幼児関係	乳幼児相談	18日(木)	22日(木)	9:30	母子健康センター
	3ヶ月健診	17日(水)	15日(木)	12:30	シルバープラザ
	1歳6ヵ月健診	25日(木)	1日(木)	12:30	
	3歳児健診	17日(水)	15日(木)	13:15	
	5歳児健診	25日(木)	1日(木)	13:15	